

【表紙】

| | |
|--|--|
| 【提出書類】 | 有価証券届出書の訂正届出書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成24年3月2日 |
| 【発行者名】 | ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社 |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 桐谷 重毅 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー |
| 【事務連絡者氏名】 | 法務部 山崎 誠吾 |
| 【電話番号】 | 03 - 6437 - 6000 |
| 【届出の対象とした募集（売出） 内国投資信託受益証券に係る ファンドの名称】 | ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年 金向け） ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年 金向け） |
| 【届出の対象とした募集（売出） 内国投資信託受益証券の金額】 | それぞれ1兆円を上限とします。 |
| 【縦覧に供する場所】 | 該当事項はありません。 |

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成23年9月2日付で提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の関係情報の訂正を行うため、本訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正の内容】

原届出書の該当情報を以下のとおり訂正または更新します。

下線部__が訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

<訂正前>

(1) ファンドの目的及び基本的性格

(中略)

<ファンドのポイント>

1. 主としてマザーファンドへの投資を通じて、日本を含む世界各国の投資適格債券に投資します。

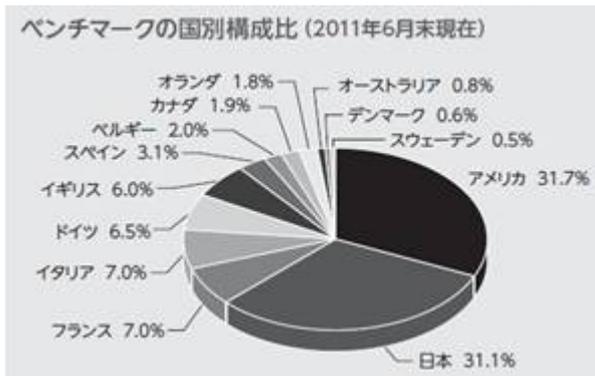
(中略)

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

委託会社は、本ファンドおよびマザーファンドの運用をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ニューヨーク（投資顧問会社、以下それぞれ「GSAMロンドン」および「GSAMニューヨーク」といいます。）に委託します。GSAMロンドンおよびGSAMニューヨークは運用の権限の委託を受けて、債券および通貨の運用を行います。

< ファンドのベンチマーク >

本ファンドは、世界各国の国債、政府関係機関債、社債を主要投資対象とします。投資対象国を広く分散することにより、特定の国の景気や政治動向、金利動向等の影響を低減することを目指します。



・ Aコース... J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)(円ヘッジベース)

・ Bコース... J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)(円ベース)

ベンチマークとは、運用において投資収益目標を設定する際に基準とする指標です。また、投資家がファンドの運用対象や資産の基本配分比率を確認する際の目安となります。

J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)とは、JPモルガンが発表している、世界主要国の国債市場の合成パフォーマンスを表す指数です。

< なぜ世界債券投資なのでしょうか >



債券への投資は、短期金融商品（預貯金等）を上回る収益を追求することができます。一方で、その価格変動幅は、一般に短期金融商品より大きくなりますが株式への投資と比べ小さくなります。

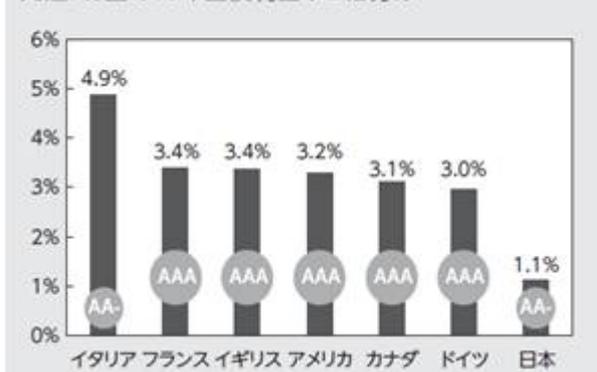
期間：1984年12月末～2011年6月末

出所：ブルームバーグ、JPモルガン、MSCI Inc.

世界株式はMSCIワールド・インデックス（100%円ヘッジ）、世界債券はJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル、100%円ヘッジ）、円短期金融商品は1ヵ月円LIBORをそれぞれ使用。

左記のデータはインデックスの動きであり、本ファンドの実績ではありません。インデックスに直接投資することはできず、取引コストや流動性等の市場要因は考慮されておりませんので、実際の取引結果とは異なります。左記は過去の実績であり、将来の結果を保証するものではありません。

先進7カ国の10年国債利回りと格付け



現在の日本国債は、先進7カ国中、最も低い金利水準にあります。

2011年6月末現在

出所：ブルームバーグ、スタンダード・アンド・プアーズ
(格付けは自国通貨建て長期債務)

左記は過去の実績であり、将来の結果を保証するものではありません。

< Aコース（限定為替ヘッジ）の特徴 >高格付けの世界債券への分散投資

世界の高格付け債券に投資します。また様々な国の債券に投資することにより分散効果が期待できます。

為替リスクの低減

為替ヘッジを行うため、為替リスクが低減されます^{*1}。

国内債に近い性質

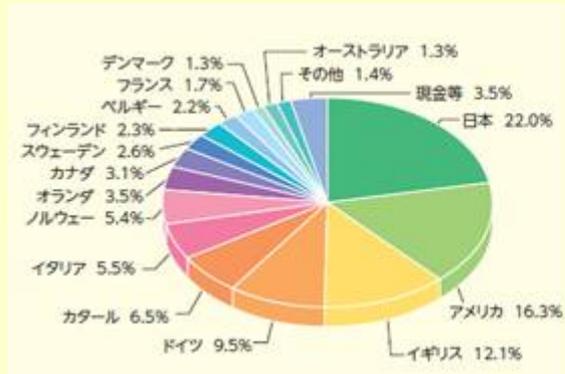
為替リスクを低減するための費用（ヘッジ・コスト^{*2}）がかかるため、過去の実績を見ると為替ヘッジ付きの世界債券は日本債券に近い動きとなっています。

*1 Aコースは為替ヘッジを行う一方、アクティブ通貨運用を行うため、一定の為替リスクを伴います。

*2 ヘッジ・コストとは、為替ヘッジを行う通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差分収益が低下します。

Aコースの債券国別構成比率

世界各国に分散して投資することにより、リスクの低減効果が期待できます。



上記はマザーファンドの数値です。また、上記の数値は先物を含みません。（2011年6月末現在）

世界債券の値動きの推移と円ドル相場

ヘッジ付き世界債券は為替相場変動の影響を低減するため、比較的日本債券に近い動きになっています。



期間：1984年12月～2011年6月

出所：ブルームバーグ・JPモルガン

世界債券（100%円ヘッジ）：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル・100%円ヘッジ）

日本債券：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（日本）

上記のデータはインデックスの動きであり、本ファンドの実績ではありません。インデックスに直接投資することはできず、取引コストや流動性等の市場要因は考慮されておりませんので、実際の取引結果は異なります。上記は過去の実績であり、将来の結果を保証するものではありません。

個別の国内債投資との比較

| | Aコース | 日本国債 ^{*2} |
|--------------|------------------|--------------------|
| 投資元本の変動性 | あり | あり ^{*3} |
| 分配金（クーポン）の変動 | あり | なし |
| 満期 | なし | あり |
| 投資対象の分散効果 | 国別分散、銘柄分散 | なし |
| 信用リスク | 平均AA-格以上 | AA-格 ^{*4} |
| 為替リスク | 低減 ^{*1} | なし |

*1 Aコースは為替ヘッジを行う一方、アクティブ通貨運用を行うため、一定の為替リスクを伴います。

*2 固定利付債の場合。

*3 満期まで保有すれば元金が戻ります。（債務不履行に陥らなかった場合）

*4 出所：スタンダード・アンド・プアーズ（2011年6月末現在）

< Bコース（為替ヘッジなし）の特徴 >

高格付けの世界債券への分散投資

世界の高格付け債券に投資します。また様々な国の債券に投資することにより分散効果が期待できます。

為替リスク

為替ヘッジを行わないため、基準価額は為替相場変動の影響を受けます。

海外の好金利

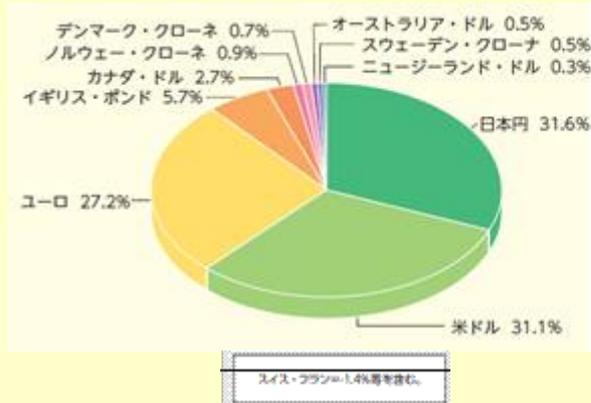
海外の好金利を直接享受するメリットを追求できます。

世界の通貨への分散投資

為替ヘッジを行わないため、世界の通貨への分散効果も期待できます。

Bコースの通貨別構成比率

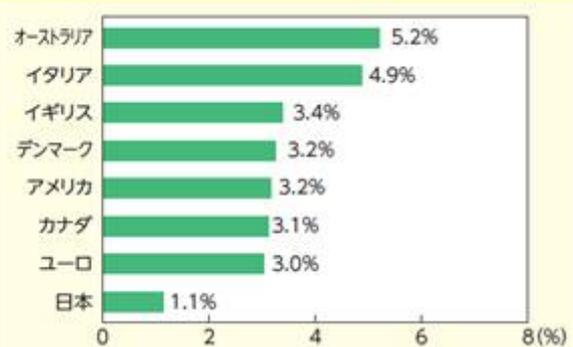
債券の分散効果とともに、通貨の世界分散投資効果も期待できます。



上記はマザーファンドの数値です。（2011年6月末現在）

各国の10年国債利回り

海外金利は国内金利を上回っています。



2011年6月末現在

出所：ブルームバーグ

ユーロの金利については、ドイツ10年国債を使用

左記は過去の実績であり、将来の結果を保証するものではありません。

個別の外国債投資との比較

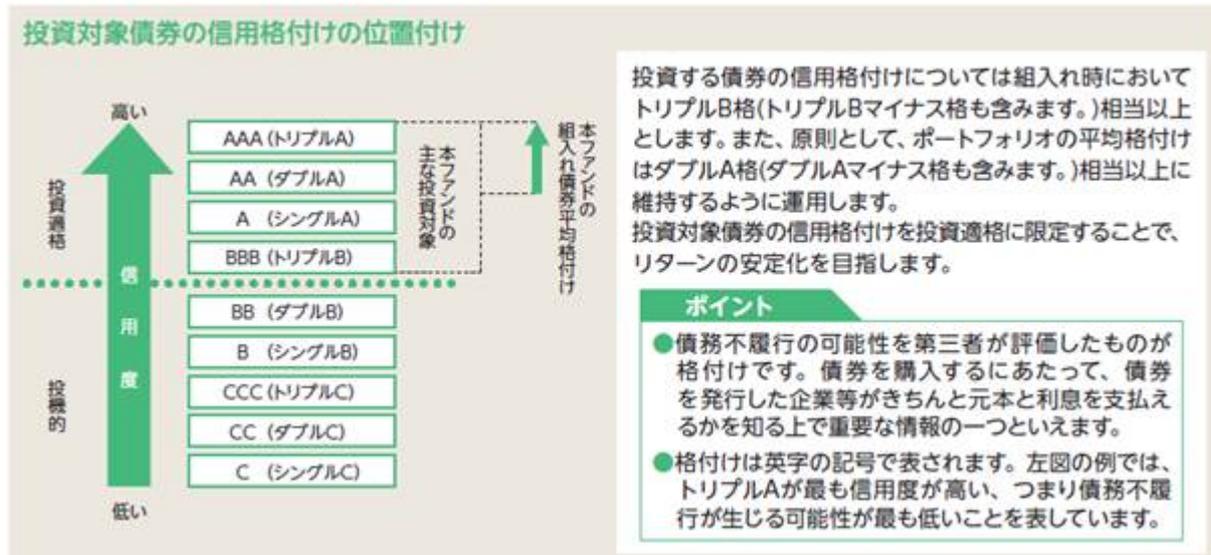
| | Bコース | 米国債*1 |
|--------------|----------|--------|
| 投資元本の変動性 | あり | あり*2 |
| 分配金（クーポン）の変動 | あり | なし |
| 満期 | なし | あり |
| 投資対象の分散効果 | 地域、銘柄、通貨 | なし |
| 信用リスク | 平均AA-格以上 | AAA格*3 |
| 為替リスク | あり | あり |

*1固定利付債の場合

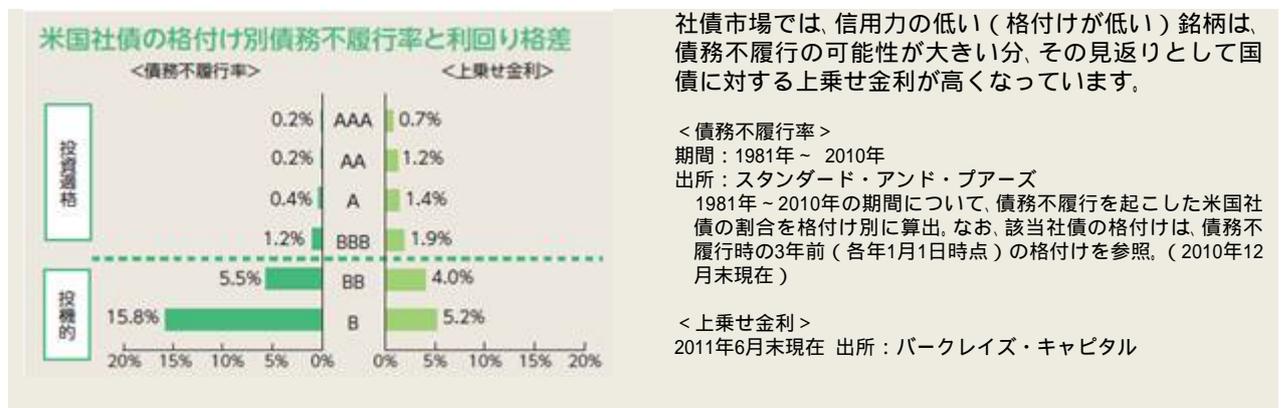
*2満期まで保有すれば元金が戻ります。（債務不履行に陥らなかった場合）

*3出所：スタンダード・アンド・プアーズ（2011年6月末現在）

< 高格付け債券への投資 >



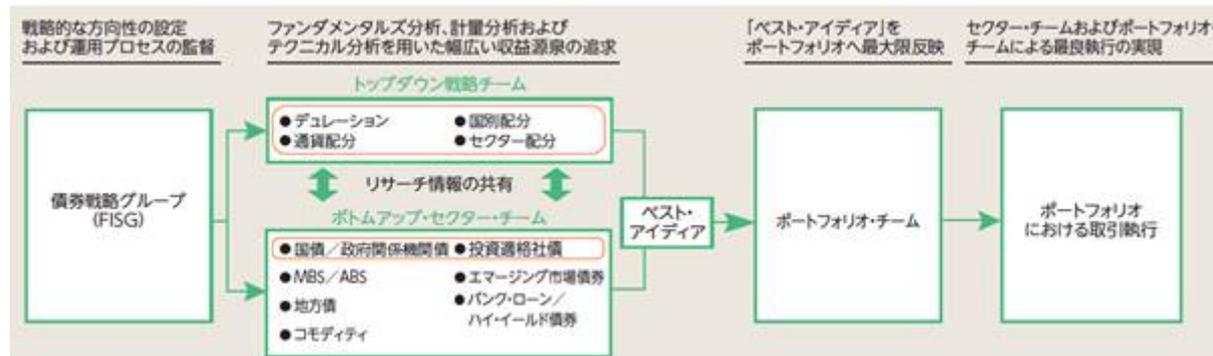
格付けが公表されていない債券の場合は、委託会社が発行体の財務内容等を分析して適切と判断した格付けとします。



上記は過去の実績であり、将来の債務履行の確実性、将来の利回り水準や米国債との利回り格差（スプレッド）を保証するものではありません。

<ファンドの運用>

本ファンドの運用は、G S A M ロンドンおよびG S A M ニューヨークに属する「グローバル債券・通貨運用グループ」によって行われます。なお、本ファンドにおいて債券はG S A M ロンドンおよびG S A M ニューヨークが運用を担当しており、通貨についてはG S A M ロンドンが主に運用を担当しております。両社は全般的な投資戦略の策定を共同で行っているほか、定期的なミーティング等を通じて情報の共有化を図り、事実上一つのチームとして運用を行っています。



本運用プロセスがその目的を達成できる保証はありません。また本運用プロセスは変更される場合があります。

(中略)

(3) 【ファンドの仕組み】

(中略)

2. ファンドの関係法人

委託会社および本ファンドの関係法人の名称および関係業務

(中略)

<ご参考> ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント (G S A M) とは

ゴールドマン・サックスは、1869年（明治2年）創立の世界有数の金融グループのひとつであり、世界の主要都市に拠点を有し、世界中の政府機関・企業・金融機関等に対して、投資銀行業務・証券売買業務・為替商品取引・資産運用業務など、多岐にわたる金融サービスを提供しています。

ゴールドマン・サックスの資産運用グループであるゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント (G S A M) は、1988年の設立以来、世界各国の投資家に資産運用サービスを提供しており、2010年12月末現在、グループ全体で7,171億米ドル（約58.4兆円^{*}）の資産を運用しています。

^{*}米ドルの円貨換算は便宜上、2010年12月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売相場場の仲値（1米ドル＝81.49円）により、計算しております。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの東京拠点です。

(後略)

<訂正後>

(1) ファンドの目的及び基本的性格

(中略)

<ファンドのポイント>

1. 主として日本を含む世界各国の投資適格債券に投資します。

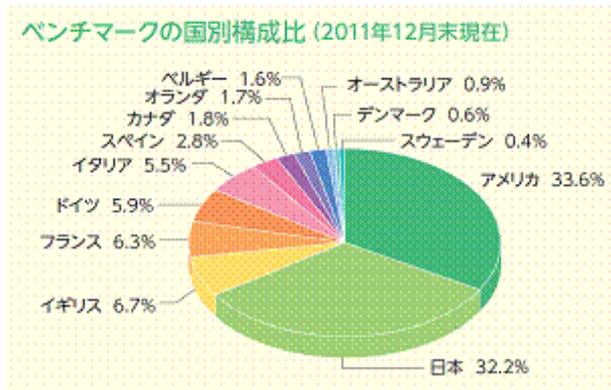
(中略)

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

本ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。委託会社は、本ファンドおよびマザーファンドの運用をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ニューヨーク（投資顧問会社、以下それぞれ「GSAMロンドン」および「GSAMニューヨーク」といいます。）に委託します。GSAMロンドンおよびGSAMニューヨークは運用の権限の委託を受けて、債券および通貨の運用を行います。

<ファンドのベンチマーク>

本ファンドは、世界各国の国債、政府関係機関債、社債を主要投資対象とします。投資対象国を広く分散することにより、特定の国の景気や政治動向、金利動向等の影響を低減することを目指します。



・ Aコース... J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)(円ヘッジベース)

・ Bコース... J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)(円ベース)

ベンチマークとは、運用において投資収益目標を設定する際に基準とする指標です。また、投資家がファンドの運用対象や資産の基本配分比率を確認する際の目安となります。

__ J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル)とは、JPモルガンが発表している、世界主要国の国債市場の合成パフォーマンスを表す指数です。

<なぜ世界債券投資なのでしょう？>

各資産クラスに投資した場合の値動きの推移



債券への投資は、短期金融商品（預貯金等）を上回る収益を追求することができます。一方で、その価格変動幅は、一般に短期金融商品より大きくなりますが株式への投資と比べ小さくなります。

期間：1984年12月末～2011年12月末

出所：ブルームバーグ、JPモルガン、MSCI Inc.

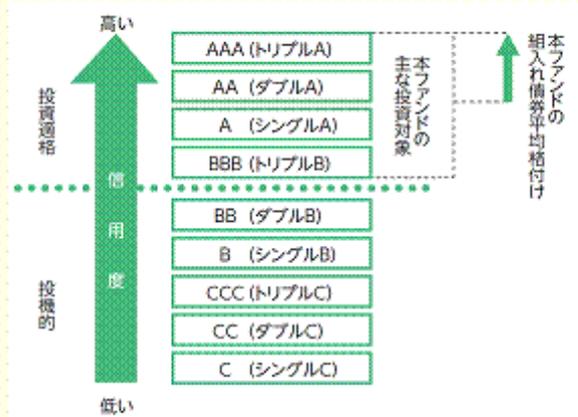
世界株式はMSCIワールド・インデックス（100%円ヘッジ）世界債券はJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル、100%円ヘッジ）

円短期金融商品は1ヵ月円LIBORをそれぞれ使用

上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。上記はインデックスのデータであり、本ファンドの実績ではありません。信託報酬等の諸費用や、流動性等の市場要因は考慮されておりませんのでご注意ください。

<高格付け債券への投資>

投資対象債券の信用格付けの位置付け



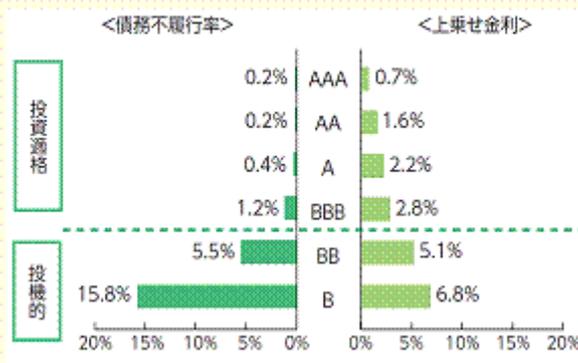
※ 格付けが公表されていない債券の場合は、委託会社が発行体の財務内容等を分析して適切と判断した格付けとします。

投資する債券の信用格付けについては組入れ時においてトリプルB格(トリプルBマイナス格も含まれます。)相当以上とします。また、原則として、ポートフォリオの平均格付けはダブルA格(ダブルAマイナス格も含まれます。)相当以上に維持するように運用します。投資対象債券の信用格付けを投資適格に限定することで、リターン安定化を目指します。

ポイント

- 債務不履行の可能性を第三者が評価したものが格付けです。債券を購入するにあたって、債券を発行した企業等の元本・利息の支払能力を知る上で重要な情報の一つといえます。
- 格付けは英字の記号で表されます。左図の例では、トリプルAが最も信用度が高い、つまり債務不履行が生じる可能性が最も低いことを表しています。

米国社債の格付け別債務不履行率と利回り格差



社債市場では、信用力の高い（格付けが高い）銘柄は、国債に対する上乗せ金利が低くなっていますが、債務不履行が生じる可能性が低く、安定したリターンが期待できます。

<債務不履行率>

期間：1981年～2010年

出所：スタンダード&プアーズ

1981年～2010年の期間について、債務不履行を起こした米国社債の割合を格付け別に算出。なお、該当社債の格付けは、債務不履行時の3年前（各年1月1日時点）の格付けを参照。（2010年12月末現在）

<上乗せ金利>

2011年12月末現在 出所：パークレイズ・キャピタル

上記は過去のデータであり、将来の債務履行の確実性、将来の利回り水準や米国債との利回り格差（スプレッド）を保証するものではありません。

< Aコース（限定為替ヘッジ）の特徴 >高格付けの世界債券への分散投資

世界の高格付け債券に投資します。また様々な国の債券に投資することにより分散効果が期待できます。

為替リスクの低減

為替ヘッジを行うため、為替リスクが低減されます^{*1}。

国内債に近い性質

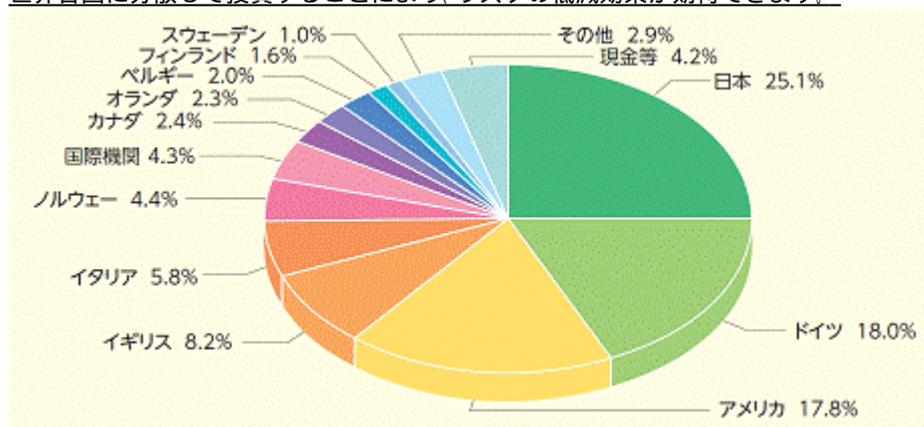
為替リスクを低減するための費用（ヘッジ・コスト^{*2}）がかかるため、過去の実績を見ると為替ヘッジ付きの世界債券は日本債券に近い動きとなっています。

* 1 Aコースは為替ヘッジを行う一方、アクティブ通貨運用を行うため、一定の為替リスクを伴います。

* 2 ヘッジ・コストとは、為替ヘッジを行う通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差分収益が低下します。

Aコースの債券国別構成比率

世界各国に分散して投資することにより、リスクの低減効果が期待できます。

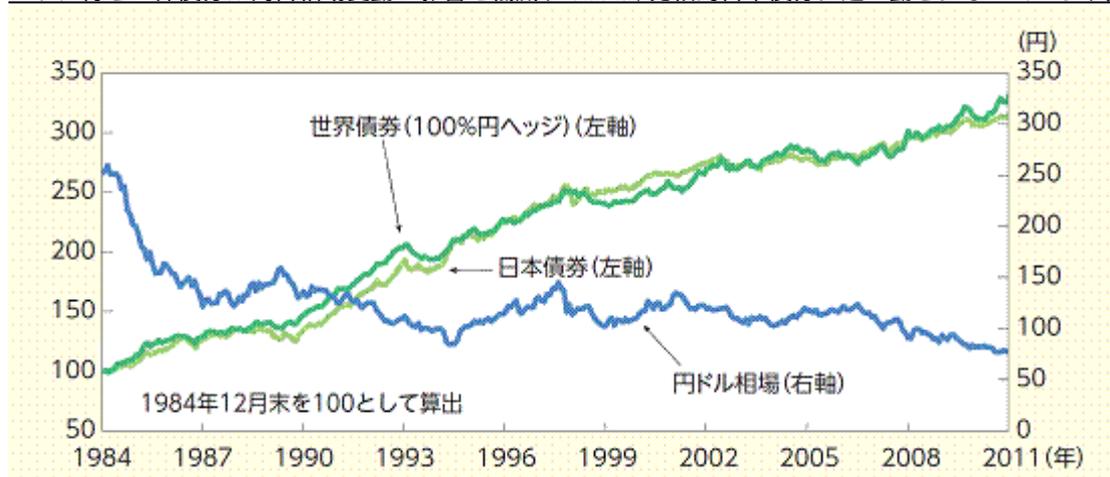


2011年12月末現在

上記はマザーファンドの数値です。また、上記の数値は先物を含みません。

世界債券の値動きの推移と円ドル相場

ヘッジ付き世界債券は為替相場変動の影響を低減するため、比較的日本債券に近い動きになっています。



期間：1984年12月～2011年12月

出所：ブルームバーグ、JPモルガン

世界債券（100%円ヘッジ）：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル、100%円ヘッジ）

日本債券：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（日本）

上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。上記はインデックスのデータであり、本ファンドの実績ではありません。信託報酬等の諸費用や、流動性等の市場要因は考慮されておりませんのでご注意ください。

< Bコース（為替ヘッジなし）の特徴 >高格付けの世界債券への分散投資

世界の高格付け債券に投資します。また様々な国の債券に投資することにより分散効果が期待できます。

為替リスク

為替ヘッジを行わないため、基準価額は為替相場変動の影響を受けます。

海外の好金利

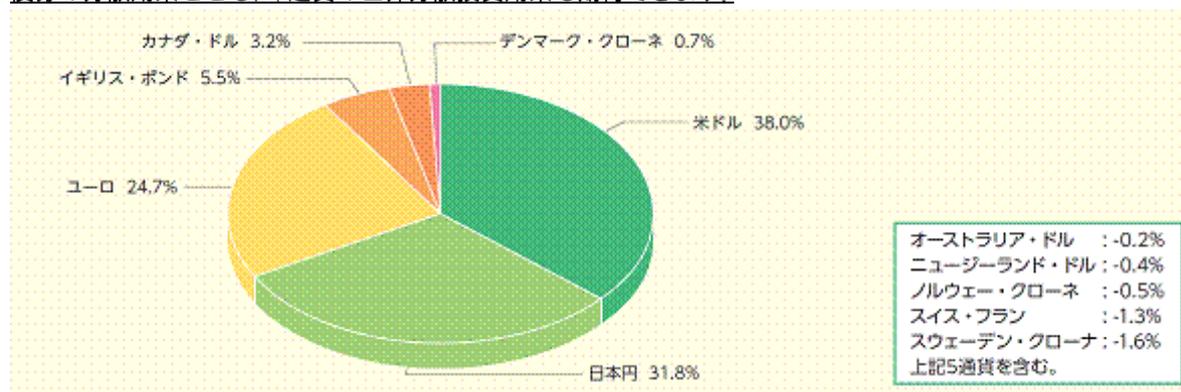
海外の好金利を直接享受するメリットを追求できます。

世界の通貨への分散投資

為替ヘッジを行わないため、世界の通貨への分散効果も期待できます。

Bコースの通貨別構成比率

債券の分散効果とともに、通貨の世界分散投資効果も期待できます。

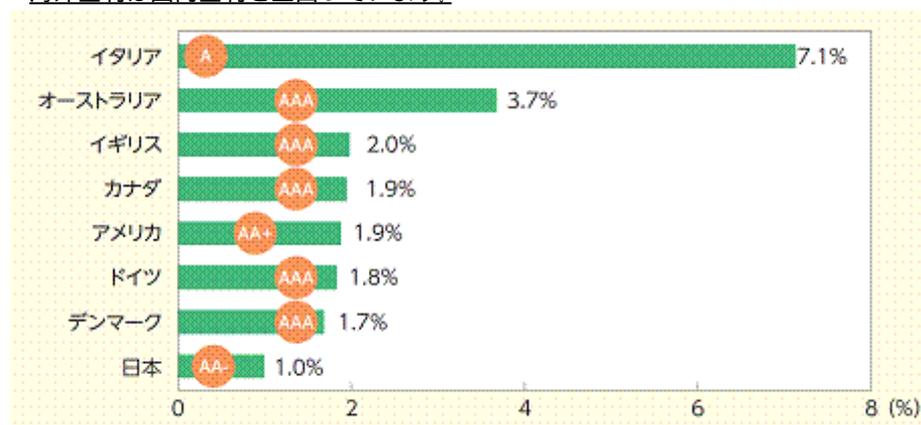


2011年12月末現在

上記はマザーファンドの数値です。

各国の10年国債利回りと格付け

海外金利は国内金利を上回っています。



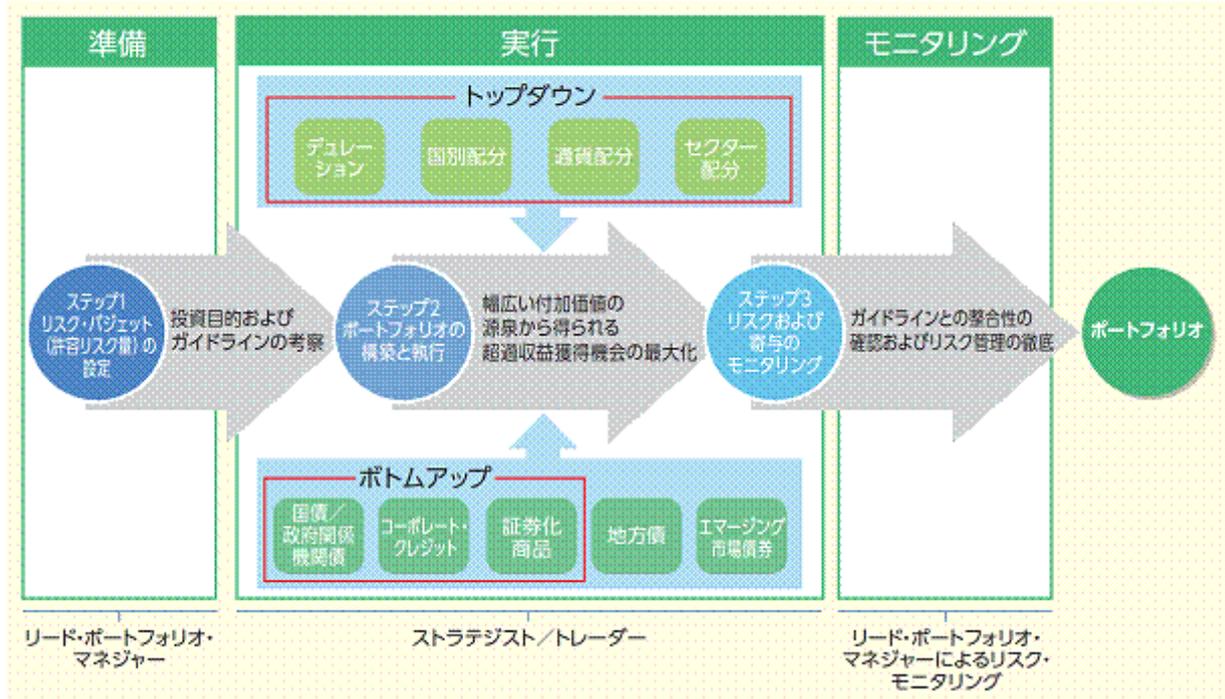
2011年12月末現在

出所：ブルームバーグ・スタンダード&プアーズ（格付けは自国通貨建て長期債務）

上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。

<ファンドの運用>

本ファンドの運用は、G S A MロンドンおよびG S A Mニューヨークに属する「グローバル債券・通貨運用グループ」によって行われます。なお、本ファンドにおいて債券はG S A MロンドンおよびG S A Mニューヨークが運用を担当しており、通貨についてはG S A Mロンドンが主に運用を担当しております。両社は全般的な投資戦略の策定を共同で行っているほか、定期的なミーティング等を通じて情報の共有化を図り、事実上一つのチームとして運用を行っています。



本運用プロセスがその目的を達成できる保証はありません。また本運用プロセスは変更される場合があります。

(中略)

(3) 【ファンドの仕組み】

(中略)

2. ファンドの関係法人

委託会社および本ファンドの関係法人の名称および関係業務

(中略)

<ご参考> ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント (G S A M) とは

ゴールドマン・サックスは、1869年（明治2年）創立の世界有数の金融グループのひとつであり、世界の主要都市に拠点を有し、世界中の政府機関・企業・金融機関等に対して、投資銀行業務・証券売買業務・為替商品取引・資産運用業務など、多岐にわたる金融サービスを提供しています。

ゴールドマン・サックスの資産運用グループであるゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント (G S A M) は、1988年の設立以来、世界各国の投資家に資産運用サービスを提供しており、2011年6月末現在、グループ全体で7,203億米ドル（約58.2兆円^{*}）の資産を運用しています。

* 米ドルの円貨換算は便宜上、2011年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝80.73円）により、計算しております。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの東京拠点です。

(後略)

[次へ](#)

2 投資方針

(3) 運用体制

< 訂正前 >

a . 組織

(中略)

また、運用チームとは独立した「マーケット・リスク管理専任部門」がファンドのリスク管理を行います。

(後略)

< 訂正後 >

a . 組織

(中略)

また、運用チームとは独立したマーケット・リスク管理専任部門がファンドのリスク管理を行います。

(後略)

[次へ](#)

3 投資リスク

<訂正前>

(1) 投資リスク

(中略)

(a) 元本の変動リスク（本ファンドの投資内容に伴うリスク）

(中略)

3. 為替リスク

(中略)



出所：ブルームバーグ

期間：1999年1月～2011年6月

(中略)

(2) 投資リスクに対する管理体制

運用チームとは独立した「マーケット・リスク管理専任部門」がファンドのリスク管理を行います。

(後略)

<訂正後>

(1) 投資リスク

(中略)

(a) 元本の変動リスク（本ファンドの投資内容に伴うリスク）

(中略)

3. 為替リスク

(中略)



出所：ブルームバーグ

期間：1999年1月～2011年12月

(中略)

(2) 投資リスクに対する管理体制

運用チームとは独立したマーケット・リスク管理専任部門がファンドのリスク管理を行います。

(後略)

[次へ](#)

4 手数料等及び税金

<訂正前>

(前略)

(4) その他の手数料等

(中略)

(c) 借入金の利息、融資枠の設定に要する費用、受託銀行等の立替えた立替金の利息

(後略)

<訂正後>

(前略)

(4) その他の手数料等

(中略)

(c) 借入金の利息、受託銀行等の立替えた立替金の利息

(後略)

[次へ](#)

5 運用状況

原届出書の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況」については、下記の内容に更新されます。

< 訂正・更新後 >

(1) 投資状況

< ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け） >

（2011年12月30日現在）

| 資産の種類 | 国名 | 時価合計（円） | 投資比率（％） |
|---------------------|----|---------------|---------|
| 親投資信託受益証券 | | 3,125,877,100 | 100.06 |
| 現金・預金・その他の資産（負債控除後） | | 1,993,584 | 0.06 |
| 合計（純資産総額） | | 3,123,883,516 | 100.00 |

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

< ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け） >

（2011年12月30日現在）

| 資産の種類 | 国名 | 時価合計（円） | 投資比率（％） |
|---------------------|----|---------------|---------|
| 親投資信託受益証券 | | 5,130,152,208 | 100.06 |
| 現金・預金・その他の資産（負債控除後） | | 3,256,107 | 0.06 |
| 合計（純資産総額） | | 5,126,896,101 | 100.00 |

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

参考情報

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープンAコース（限定為替ヘッジ）マザーファンド>

（2011年12月30日現在）

| 資産の種類 | 国名 | 時価合計（円） | 投資比率（％） |
|---------------------|---------|----------------|---------|
| 国債証券 | 日本 | 7,161,932,474 | 24.31 |
| | アメリカ | 2,776,694,830 | 9.43 |
| | カナダ | 477,694,444 | 1.62 |
| | ドイツ | 3,435,645,305 | 11.66 |
| | イタリア | 1,679,118,034 | 5.70 |
| | イギリス | 1,714,241,236 | 5.82 |
| | オランダ | 117,137,412 | 0.40 |
| | スペイン | 149,336,286 | 0.51 |
| | ベルギー | 576,402,051 | 1.96 |
| | スウェーデン | 128,172,384 | 0.44 |
| | フィンランド | 470,465,303 | 1.60 |
| | デンマーク | 190,404,600 | 0.65 |
| | 小計 | 18,877,244,359 | 64.09 |
| 特殊債券 | 日本 | 225,926,400 | 0.77 |
| | アメリカ | 322,750,609 | 1.10 |
| | ドイツ | 1,756,269,061 | 5.96 |
| | フランス | 46,200,882 | 0.16 |
| | オランダ | 100,142,335 | 0.34 |
| | スウェーデン | 107,163,423 | 0.36 |
| | ノルウェー | 117,592,633 | 0.40 |
| | デンマーク | 85,830,401 | 0.29 |
| | 国際機関 | 1,273,401,145 | 4.32 |
| | 小計 | 4,035,276,889 | 13.70 |
| 社債券 | アメリカ | 2,143,626,355 | 7.28 |
| | カナダ | 226,459,637 | 0.77 |
| | ドイツ | 101,826,874 | 0.35 |
| | イタリア | 31,849,961 | 0.11 |
| | フランス | 71,719,424 | 0.24 |
| | オーストラリア | 230,846,686 | 0.78 |
| | イギリス | 712,193,018 | 2.42 |
| | スイス | 78,299,914 | 0.27 |
| | オランダ | 473,979,398 | 1.61 |
| | スウェーデン | 62,261,948 | 0.21 |
| | ノルウェー | 1,177,764,376 | 4.00 |
| | 小計 | 5,310,827,591 | 18.03 |
| 現金・預金・その他の資産（負債控除後） | | 1,232,606,627 | 4.18 |
| 合計（純資産総額） | | 29,455,955,466 | 100.00 |

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープンBコース(為替ヘッジなし)マザーファンド>

(2011年12月30日現在)

| 資産の種類 | 国名 | 時価合計(円) | 投資比率(%) |
|---------------------|----------------|----------------|---------|
| 国債証券 | 日本 | 19,361,848,051 | 24.07 |
| | アメリカ | 8,270,788,260 | 10.28 |
| | カナダ | 1,641,347,790 | 2.04 |
| | ドイツ | 6,011,665,656 | 7.47 |
| | イタリア | 4,270,053,389 | 5.31 |
| | イギリス | 3,805,679,804 | 4.73 |
| | オランダ | 1,119,184,187 | 1.39 |
| | スペイン | 590,203,702 | 0.73 |
| | ベルギー | 1,856,779,643 | 2.31 |
| | スウェーデン | 422,968,867 | 0.53 |
| | フィンランド | 1,267,264,746 | 1.58 |
| | デンマーク | 781,394,015 | 0.97 |
| | 小計 | 49,399,178,110 | 61.40 |
| 特殊債券 | 日本 | 537,920,000 | 0.67 |
| | アメリカ | 1,129,189,340 | 1.40 |
| | ドイツ | 4,907,083,452 | 6.10 |
| | フランス | 146,302,793 | 0.18 |
| | オランダ | 338,943,290 | 0.42 |
| | スウェーデン | 359,195,920 | 0.45 |
| | ノルウェー | 438,742,170 | 0.55 |
| | デンマーク | 327,716,079 | 0.41 |
| | 国際機関 | 3,918,973,612 | 4.87 |
| 小計 | 12,104,066,656 | 15.05 | |
| 社債券 | アメリカ | 5,619,540,365 | 6.99 |
| | カナダ | 388,142,465 | 0.48 |
| | ドイツ | 356,394,061 | 0.44 |
| | イタリア | 95,549,884 | 0.12 |
| | オーストラリア | 607,906,738 | 0.76 |
| | イギリス | 2,348,420,248 | 2.92 |
| | スイス | 309,398,754 | 0.38 |
| | オランダ | 3,086,204,973 | 3.84 |
| | スウェーデン | 193,012,041 | 0.24 |
| | ノルウェー | 3,156,163,927 | 3.92 |
| | デンマーク | 274,742,219 | 0.34 |
| | 小計 | 16,435,475,675 | 20.43 |
| 現金・預金・その他の資産(負債控除後) | | 2,512,554,735 | 3.12 |
| 合計(純資産総額) | | 80,451,275,176 | 100.00 |

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(2) 投資資産

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ(確定拠出年金向け)>

投資有価証券の主要銘柄

(2011年12月30日現在)

| 順位 | 国/地域 | 種類 | 銘柄名 | 数量 (口数) | 帳簿価額 単価 (円) | 帳簿価額 金額 (円) | 評価額 単価 (円) | 評価額 金額 (円) | 投資 比率 (%) |
|----|------|---------------|--|---------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 1 | 日本 | 親投資信託 受益証券 | ゴールドマン・サックス・世界 債券オープンAコース(限定為 替ヘッジ)マザーファンド | 2,337,104,374 | 1.2930 | 3,021,929,207 | 1.3375 | 3,125,877,100 | 100.06 |

種類別及び業種別投資比率

(2011年12月30日現在)

| 種類 | 投資比率(%) |
|-----------|---------|
| 親投資信託受益証券 | 100.06 |
| 合計 | 100.06 |

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし(確定拠出年金向け)>

投資有価証券の主要銘柄

(2011年12月30日現在)

| 順位 | 国/地域 | 種類 | 銘柄名 | 数量 (口数) | 帳簿価額 単価 (円) | 帳簿価額 金額 (円) | 評価額 単価 (円) | 評価額 金額 (円) | 投資 比率 (%) |
|----|------|---------------|--|---------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 1 | 日本 | 親投資信託 受益証券 | ゴールドマン・サックス・世界 債券オープンBコース(為替 ヘッジなし)マザーファンド | 3,553,721,397 | 1.4631 | 5,199,706,930 | 1.4436 | 5,130,152,208 | 100.06 |

種類別及び業種別投資比率

(2011年12月30日現在)

| 種類 | 投資比率(%) |
|-----------|---------|
| 親投資信託受益証券 | 100.06 |
| 合計 | 100.06 |

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

参考情報

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープンAコース（限定為替ヘッジ）マザーファンド>

投資有価証券の主要銘柄

（2011年12月30日現在）

| 順位 | 国/地域 | 種類 | 銘柄名 | 数量 (券面総額) | 帳簿価額 単価 (円) | 帳簿価額 金額 (円) | 評価額 単価 (円) | 評価額 金額 (円) | 利率 (%) | 償還期限 | 投資 比率 (%) |
|----|--------|------|----------------------------------|---------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------|------------|-----------------|
| 1 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 1% | 13,700,000 | 7,802.91 | 1,068,999,961 | 7,837.12 | 1,073,686,064 | 1 | 2016/10/31 | 3.65 |
| 2 | 日本 | 国債証券 | 第87回利付国債 (5年) | 1,050,000,000 | 100.91 | 1,059,618,000 | 100.91 | 1,059,555,000 | 0.5 | 2014/12/20 | 3.60 |
| 3 | 日本 | 国債証券 | 第74回利付国債 (5年) | 853,000,000 | 101.33 | 864,387,550 | 101.27 | 863,875,750 | 1 | 2013/6/20 | 2.93 |
| 4 | 日本 | 国債証券 | 第67回利付国債 (20年) | 790,000,000 | 107.19 | 846,872,100 | 107.79 | 851,564,700 | 1.9 | 2024/3/20 | 2.89 |
| 5 | ドイツ | 特殊債券 | KFW 2% | 8,100,000 | 10,115.11 | 819,323,989 | 10,247.24 | 830,026,642 | 2 | 2016/9/7 | 2.82 |
| 6 | 国際機関 | 特殊債券 | EUROPEAN UNION 2.75% | 7,500,000 | 10,233.14 | 767,485,732 | 10,369.10 | 777,682,620 | 2.75 | 2016/6/3 | 2.64 |
| 7 | 日本 | 国債証券 | 第89回利付国債 (5年) | 700,000,000 | 100.54 | 703,787,000 | 100.56 | 703,955,000 | 0.4 | 2015/6/20 | 2.39 |
| 8 | 日本 | 国債証券 | 第67回利付国債 (5年) | 565,000,000 | 100.92 | 570,203,650 | 100.84 | 569,746,000 | 1.3 | 2012/9/20 | 1.93 |
| 9 | イタリア | 国債証券 | BTPS 4.75% | 5,780,000 | 9,428.10 | 544,944,670 | 9,530.18 | 550,844,825 | 4.75 | 2016/9/15 | 1.87 |
| 10 | 日本 | 国債証券 | 第96回利付国債 (20年) | 490,000,000 | 107.35 | 526,019,900 | 108.06 | 529,533,200 | 2.1 | 2027/6/20 | 1.80 |
| 11 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 6.25% | 3,460,000 | 14,031.92 | 485,504,580 | 14,496.70 | 501,585,852 | 6.25 | 2024/1/4 | 1.70 |
| 12 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 2.25% | 4,630,000 | 10,163.14 | 470,553,828 | 10,475.35 | 485,008,735 | 2.25 | 2021/9/4 | 1.65 |
| 13 | 国際機関 | 特殊債券 | EUROPEAN UNION 2.5% | 4,600,000 | 10,180.77 | 468,315,599 | 10,294.57 | 473,550,505 | 2.5 | 2015/12/4 | 1.61 |
| 14 | イギリス | 国債証券 | UK TREASURY 2% | 3,430,000 | 12,560.76 | 430,834,088 | 12,584.72 | 431,655,984 | 2 | 2016/1/22 | 1.47 |
| 15 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 3.75% | 3,600,000 | 11,438.13 | 411,772,977 | 11,674.30 | 420,274,915 | 3.75 | 2019/1/4 | 1.43 |
| 16 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 4.75% | 2,725,000 | 14,031.42 | 382,356,215 | 14,881.91 | 405,532,230 | 4.75 | 2040/7/4 | 1.38 |
| 17 | ドイツ | 国債証券 | BUNDESÖBL 1.25% | 3,920,000 | 10,138.47 | 397,428,247 | 10,287.02 | 403,251,299 | 1.25 | 2016/10/14 | 1.37 |
| 18 | イギリス | 国債証券 | UK TREASURY 3.75% | 2,900,000 | 13,617.48 | 394,907,058 | 13,870.28 | 402,238,232 | 3.75 | 2020/9/7 | 1.37 |
| 19 | フィンランド | 国債証券 | FINNISH GOV'T 3.125% | 3,680,000 | 10,695.40 | 393,590,793 | 10,734.17 | 395,017,652 | 3.125 | 2014/9/15 | 1.34 |
| 20 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 0.625% | 5,000,000 | 7,819.39 | 390,969,976 | 7,818.07 | 390,903,963 | 0.625 | 2013/4/30 | 1.33 |
| 21 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 0.375% | 4,800,000 | 7,769.41 | 372,931,847 | 7,771.74 | 373,043,789 | 0.375 | 2014/11/15 | 1.27 |
| 22 | ドイツ | 特殊債券 | FMS WERTMANAGEMENTE 1.875% | 3,600,000 | 10,111.28 | 364,006,224 | 10,192.85 | 366,942,927 | 1.875 | 2015/8/24 | 1.25 |
| 23 | 日本 | 国債証券 | 第280回利付国債 (10年) | 336,050,000 | 106.96 | 359,469,324 | 107.02 | 359,670,954 | 1.9 | 2016/6/20 | 1.22 |
| 24 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 5.5% | 2,290,000 | 13,920.63 | 318,782,650 | 14,601.43 | 334,372,961 | 5.5 | 2031/1/4 | 1.14 |
| 25 | 日本 | 国債証券 | 第287回利付国債 (10年) | 300,000,000 | 107.98 | 323,955,000 | 108.14 | 324,441,000 | 1.9 | 2017/6/20 | 1.10 |
| 26 | ノルウェー | 社債券 | DNB NOR BOLIGKRE 2.9% | 4,000,000 | 7,889.83 | 315,593,304 | 7,838.52 | 313,540,968 | 2.9 | 2016/3/29 | 1.06 |
| 27 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 7.625% | 2,420,000 | 12,320.23 | 298,149,683 | 12,550.42 | 303,720,232 | 7.625 | 2025/2/15 | 1.03 |
| 28 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 4.375% | 2,990,000 | 9,714.15 | 290,453,301 | 10,059.78 | 300,787,697 | 4.375 | 2039/11/15 | 1.02 |
| 29 | イギリス | 国債証券 | UK TREASURY 4.25% | 1,960,000 | 14,399.84 | 282,236,944 | 14,798.81 | 290,056,703 | 4.25 | 2040/12/7 | 0.98 |
| 30 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 5.625% | 1,940,000 | 13,752.45 | 266,797,608 | 14,362.75 | 278,637,479 | 5.625 | 2028/1/4 | 0.95 |

種類別及び業種別投資比率

(2011年12月30日現在)

| 種類 | 投資比率(%) |
|------|---------|
| 国債証券 | 64.09 |
| 特殊債券 | 13.70 |
| 社債券 | 18.03 |
| 合計 | 95.82 |

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

有価証券先物取引等

(2011年12月30日現在)

| 資産の種類 | 地域 | 取引所 | 資産の名称 | 買建/売建 | 数量 | 通貨 | 帳簿価額 | 評価額金額 | 評価額金額(円) | 投資比率(%) |
|--------|------|-------------------|--------------|-------|---------------|-----|---------------|---------------|---------------|---------|
| 債券先物取引 | 日本 | 東京証券取引所 | 東証長期国債標準物先物 | 売建 | 1,200,000,000 | 日本円 | 1,698,960,000 | 1,708,920,000 | 1,708,920,000 | 5.80 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 10Y 1203 | 買建 | 193 | 米ドル | 25,050,579.45 | 25,252,843.75 | 1,963,156,073 | 6.66 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 2Y 1203 | 買建 | 27 | 米ドル | 5,953,500 | 5,952,656.52 | 462,759,517 | 1.57 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 20Y 1203 | 買建 | 2 | 米ドル | 287,472.05 | 289,000 | 22,466,860 | 0.08 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 30Y 1203 | 買建 | 64 | 米ドル | 9,928,029.7 | 10,216,000 | 794,191,840 | 2.70 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 5Y 1203 | 売建 | 48 | 米ドル | 5,912,186.58 | 5,908,125.12 | 459,297,646 | 1.56 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | BOBL 1203 | 売建 | 219 | ユーロ | 27,006,036 | 27,364,050 | 2,755,833,475 | 9.36 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | BUND10Y 1203 | 売建 | 70 | ユーロ | 9,451,400 | 9,724,400 | 979,344,324 | 3.32 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | SCHATZ 1203 | 買建 | 12 | ユーロ | 1,319,596.8 | 1,324,440 | 133,384,352 | 0.45 |

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

(注2) 評価額は、計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープンBコース（為替ヘッジなし）マザーファンド>

投資有価証券の主要銘柄

（2011年12月30日現在）

| 順位 | 国/地域 | 種類 | 銘柄名 | 数量 (券面総額) | 帳簿価額 単価 (円) | 帳簿価額 金額 (円) | 評価額 単価 (円) | 評価額 金額 (円) | 利率 (%) | 償還期限 | 投資 比率 (%) |
|----|--------|------|----------------------------------|---------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------|------------|-----------------|
| 1 | 日本 | 国債証券 | 第89回利付国債 (5年) | 4,200,000,000 | 100.54 | 4,222,722,000 | 100.56 | 4,223,730,000 | 0.4 | 2015/6/20 | 5.25 |
| 2 | ドイツ | 特殊債券 | KFW 2% | 24,500,000 | 10,115.11 | 2,478,202,190 | 10,247.24 | 2,510,574,412 | 2 | 2016/9/7 | 3.12 |
| 3 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 1% | 30,800,000 | 7,802.91 | 2,403,299,184 | 7,837.12 | 2,413,834,366 | 1 | 2016/10/31 | 3.00 |
| 4 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 0.25% | 25,000,000 | 7,772.60 | 1,943,150,208 | 7,773.06 | 1,943,266,760 | 0.25 | 2013/10/31 | 2.42 |
| 5 | 日本 | 国債証券 | 第305回利付国債 (10年) | 1,830,000,000 | 104.08 | 1,904,700,600 | 104.63 | 1,914,875,400 | 1.3 | 2019/12/20 | 2.38 |
| 6 | 国際機関 | 特殊債券 | EUROPEAN UNION 2.75% | 18,200,000 | 10,233.14 | 1,862,432,044 | 10,369.10 | 1,887,176,491 | 2.75 | 2016/6/3 | 2.35 |
| 7 | 日本 | 国債証券 | 第74回利付国債 (5年) | 1,750,000,000 | 101.33 | 1,773,362,500 | 101.27 | 1,772,312,500 | 1 | 2013/6/20 | 2.20 |
| 8 | オランダ | 社債券 | ING BANK NV 2.625% | 20,800,000 | 7,795.06 | 1,621,374,048 | 7,788.52 | 1,620,012,541 | 2.625 | 2012/2/9 | 2.01 |
| 9 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 0.25% | 20,800,000 | 7,745.70 | 1,611,106,180 | 7,747.95 | 1,611,575,092 | 0.25 | 2014/9/15 | 2.00 |
| 10 | 日本 | 国債証券 | 第282回利付国債 (10年) | 1,457,000,000 | 106.31 | 1,548,965,840 | 106.42 | 1,550,539,400 | 1.7 | 2016/9/20 | 1.93 |
| 11 | 日本 | 国債証券 | 第92回利付国債 (20年) | 1,400,000,000 | 107.75 | 1,508,514,000 | 108.38 | 1,517,418,000 | 2.1 | 2026/12/20 | 1.89 |
| 12 | イギリス | 国債証券 | UK TREASURY 2% | 11,330,000 | 12,560.76 | 1,423,134,174 | 12,584.72 | 1,425,849,069 | 2 | 2016/1/22 | 1.77 |
| 13 | 国際機関 | 特殊債券 | EUROPEAN UNION 2.5% | 13,700,000 | 10,180.77 | 1,394,766,024 | 10,294.57 | 1,410,356,939 | 2.5 | 2015/12/4 | 1.75 |
| 14 | 日本 | 国債証券 | 第67回利付国債 (20年) | 1,240,000,000 | 107.19 | 1,329,267,600 | 107.79 | 1,336,633,200 | 1.9 | 2024/3/20 | 1.66 |
| 15 | ドイツ | 国債証券 | BUNDESUBL 1.25% | 12,410,000 | 10,138.47 | 1,258,184,834 | 10,287.02 | 1,276,619,548 | 1.25 | 2016/10/14 | 1.59 |
| 16 | フィンランド | 国債証券 | FINNISH GOV'T 3.125% | 10,930,000 | 10,695.40 | 1,169,007,438 | 10,734.17 | 1,173,245,365 | 3.125 | 2014/9/15 | 1.46 |
| 17 | オランダ | 国債証券 | NETHERLANDS GOVT 4.5% | 9,650,000 | 11,428.57 | 1,102,857,082 | 11,597.76 | 1,119,184,187 | 4.5 | 2017/7/15 | 1.39 |
| 18 | ドイツ | 特殊債券 | FMS WERTMANAGEMENTE 1.875% | 10,600,000 | 10,111.28 | 1,071,796,104 | 10,192.85 | 1,080,443,064 | 1.875 | 2015/8/24 | 1.34 |
| 19 | イタリア | 国債証券 | BTPS 4.75% | 10,490,000 | 9,379.01 | 983,859,193 | 9,530.18 | 999,716,647 | 4.75 | 2016/9/15 | 1.24 |
| 20 | 日本 | 国債証券 | 第87回利付国債 (5年) | 900,000,000 | 100.91 | 908,244,000 | 100.91 | 908,190,000 | 0.5 | 2014/12/20 | 1.13 |
| 21 | ベルギー | 国債証券 | BELGIAN 3.5% | 9,150,000 | 9,718.51 | 889,244,122 | 9,922.95 | 907,950,501 | 3.5 | 2017/6/28 | 1.13 |
| 22 | アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B 3.875% | 9,680,000 | 8,953.54 | 866,703,521 | 9,283.78 | 898,670,655 | 3.875 | 2040/8/15 | 1.12 |
| 23 | ノルウェー | 社債券 | DNB NOR BOLIGKRE 2.9% | 11,300,000 | 7,889.83 | 891,551,083 | 7,838.52 | 885,753,234 | 2.9 | 2016/3/29 | 1.10 |
| 24 | イギリス | 国債証券 | UK TREASURY 4.25% | 5,975,000 | 14,399.84 | 860,390,684 | 14,798.81 | 884,228,980 | 4.25 | 2040/12/7 | 1.10 |
| 25 | カナダ | 国債証券 | CANADA-GOV'T 2.5% | 10,860,000 | 7,968.64 | 865,395,233 | 7,975.43 | 866,131,930 | 2.5 | 2015/6/1 | 1.08 |
| 26 | 日本 | 国債証券 | 第96回利付国債 (20年) | 709,000,000 | 107.35 | 761,118,590 | 108.06 | 766,202,120 | 2.1 | 2027/6/20 | 0.95 |
| 27 | イタリア | 国債証券 | BTPS 4.75% | 7,294,000 | 9,996.47 | 729,142,857 | 10,101.21 | 736,782,476 | 4.75 | 2013/2/1 | 0.92 |
| 28 | アメリカ | 国債証券 | TREASURY BILL 0% | 9,200,000 | 7,767.00 | 714,564,312 | 7,768.62 | 714,713,197 | - | 2012/10/18 | 0.89 |
| 29 | ドイツ | 特殊債券 | FMS WERTMANAGEMENTE 2.75% | 6,700,000 | 10,353.99 | 693,717,671 | 10,455.71 | 700,532,717 | 2.75 | 2016/6/3 | 0.87 |
| 30 | ドイツ | 国債証券 | DEUTSCHLAND REP 2.25% | 6,600,000 | 10,163.14 | 670,767,876 | 10,475.35 | 691,373,142 | 2.25 | 2021/9/4 | 0.86 |

種類別及び業種別投資比率

(2011年12月30日現在)

| 種類 | 投資比率(%) |
|------|---------|
| 国債証券 | 61.40 |
| 特殊債券 | 15.05 |
| 社債券 | 20.43 |
| 合計 | 96.88 |

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件(2011年12月30日現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

有価証券先物取引等

(2011年12月30日現在)

| 資産の種類 | 地域 | 取引所 | 資産の名称 | 買建/売建 | 数量 | 通貨 | 帳簿価額 | 評価額金額 | 評価額金額(円) | 投資比率(%) |
|--------|---------|--------------------|--------------|-------|---------------|-----------|---------------|---------------|---------------|---------|
| 債券先物取引 | 日本 | 東京証券取引所 | 東証長期国債標準物先物 | 売建 | 3,600,000,000 | 日本円 | 5,096,880,000 | 5,126,760,000 | 5,126,760,000 | 6.37 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 10Y 1203 | 買建 | 540 | 米ドル | 70,088,964.26 | 70,655,625 | 5,492,768,287 | 6.83 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 20Y 1203 | 買建 | 26 | 米ドル | 3,736,792.9 | 3,757,000 | 292,069,180 | 0.36 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 30Y 1203 | 買建 | 112 | 米ドル | 17,431,085.8 | 17,878,000 | 1,389,835,720 | 1.73 |
| 債券先物取引 | アメリカ | シカゴ商品取引所 | CBT 5Y 1203 | 売建 | 2 | 米ドル | 246,356.08 | 246,171.88 | 19,137,401 | 0.02 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | BOBL 1203 | 売建 | 779 | ユーロ | 96,021,667.6 | 97,336,050 | 9,802,713,595 | 12.18 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | BUND10Y 1203 | 買建 | 141 | ユーロ | 19,057,781 | 19,587,720 | 1,972,679,281 | 2.45 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | BUXL 1203 | 買建 | 77 | ユーロ | 9,269,260 | 9,852,920 | 992,287,573 | 1.23 |
| 債券先物取引 | ドイツ | ユーレックス・ドイツ金融先物取引所 | SCHATZ 1203 | 買建 | 31 | ユーロ | 3,408,958.4 | 3,421,470 | 344,576,243 | 0.43 |
| 債券先物取引 | オーストラリア | シドニー先物取引所 | SFE10Y 1203 | 買建 | 11 | オーストラリアドル | 1,294,301.03 | 1,304,306.63 | 103,196,740 | 0.13 |
| 債券先物取引 | イギリス | ロンドン国際金融先物オプション取引所 | GILT 1203 | 買建 | 80 | 英ポンド | 9,147,200 | 9,364,800 | 1,121,996,688 | 1.39 |

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

(注2) 評価額は、計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

(3) 運用実績

純資産の推移

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ(確定拠出年金向け)>

2011年12月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記計算期末の純資産の推移は次の通りです。

| 期 | 年月日 | 純資産総額 (百万円) (分配落) | 純資産総額 (百万円) (分配付) | 1口当たり 純資産額(円) (分配落) | 1口当たり 純資産額(円) (分配付) |
|-----|-------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1期 | (2002年6月7日) | 287 | 287 | 0.9950 | 0.9950 |
| 2期 | (2003年6月9日) | 514 | 514 | 1.0776 | 1.0776 |
| 3期 | (2004年6月7日) | 658 | 658 | 1.0472 | 1.0472 |
| 4期 | (2005年6月7日) | 895 | 895 | 1.0939 | 1.0939 |
| 5期 | (2006年6月7日) | 871 | 871 | 1.0510 | 1.0510 |
| 6期 | (2007年6月7日) | 955 | 955 | 1.0294 | 1.0294 |
| 7期 | (2008年6月9日) | 1,099 | 1,099 | 1.0247 | 1.0247 |
| 8期 | (2009年6月8日) | 1,924 | 1,924 | 1.0549 | 1.0549 |
| 9期 | (2010年6月7日) | 2,577 | 2,577 | 1.1605 | 1.1605 |
| 10期 | (2011年6月7日) | 2,822 | 2,822 | 1.1626 | 1.1626 |
| | 2010年12月末日 | 2,696 | - | 1.1547 | - |
| | 2011年1月末日 | 2,713 | - | 1.1501 | - |
| | 2011年2月末日 | 2,692 | - | 1.1548 | - |
| | 2011年3月末日 | 2,697 | - | 1.1457 | - |
| | 2011年4月末日 | 2,794 | - | 1.1502 | - |
| | 2011年5月末日 | 2,829 | - | 1.1624 | - |
| | 2011年6月末日 | 2,865 | - | 1.1580 | - |
| | 2011年7月末日 | 2,880 | - | 1.1619 | - |
| | 2011年8月末日 | 2,959 | - | 1.1855 | - |
| | 2011年9月末日 | 3,013 | - | 1.1917 | - |
| | 2011年10月末日 | 3,015 | - | 1.1791 | - |
| | 2011年11月末日 | 3,051 | - | 1.1799 | - |
| | 2011年12月末日 | 3,123 | - | 1.1960 | - |

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし(確定拠出年金向け)>

2011年12月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記計算期末の純資産の推移は次の通りです。

| 期 | 年月日 | 純資産総額 (百万円) (分配落) | 純資産総額 (百万円) (分配付) | 1口当たり 純資産額(円) (分配落) | 1口当たり 純資産額(円) (分配付) |
|-----|-------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1期 | (2002年6月7日) | 19 | 19 | 1.0438 | 1.0438 |
| 2期 | (2003年6月9日) | 112 | 112 | 1.2187 | 1.2187 |
| 3期 | (2004年6月7日) | 321 | 321 | 1.1760 | 1.1760 |
| 4期 | (2005年6月7日) | 582 | 582 | 1.2179 | 1.2179 |
| 5期 | (2006年6月7日) | 779 | 779 | 1.2693 | 1.2693 |
| 6期 | (2007年6月7日) | 1,176 | 1,176 | 1.3711 | 1.3711 |
| 7期 | (2008年6月9日) | 1,833 | 1,833 | 1.3609 | 1.3609 |
| 8期 | (2009年6月8日) | 3,850 | 3,850 | 1.2855 | 1.2855 |
| 9期 | (2010年6月7日) | 4,481 | 4,481 | 1.2673 | 1.2673 |
| 10期 | (2011年6月7日) | 5,085 | 5,085 | 1.2551 | 1.2551 |
| | 2010年12月末日 | 4,521 | - | 1.2150 | - |
| | 2011年1月末日 | 4,612 | - | 1.2290 | - |
| | 2011年2月末日 | 4,591 | - | 1.2355 | - |
| | 2011年3月末日 | 4,697 | - | 1.2532 | - |
| | 2011年4月末日 | 5,115 | - | 1.2694 | - |
| | 2011年5月末日 | 5,099 | - | 1.2579 | - |
| | 2011年6月末日 | 5,162 | - | 1.2520 | - |
| | 2011年7月末日 | 5,082 | - | 1.2260 | - |
| | 2011年8月末日 | 5,166 | - | 1.2411 | - |
| | 2011年9月末日 | 5,110 | - | 1.2213 | - |
| | 2011年10月末日 | 5,165 | - | 1.2379 | - |
| | 2011年11月末日 | 5,085 | - | 1.2179 | - |
| | 2011年12月末日 | 5,126 | - | 1.2211 | - |

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

分配の推移

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）>

| 期 | 計算期間 | 1口当たりの分配金（円） |
|------|------------------------------|--------------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 0.0000 |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 0.0000 |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 0.0000 |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 0.0000 |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 0.0000 |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 0.0000 |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 0.0000 |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 0.0000 |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 0.0000 |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 0.0000 |

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）>

| 期 | 計算期間 | 1口当たりの分配金（円） |
|------|------------------------------|--------------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 0.0000 |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 0.0000 |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 0.0000 |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 0.0000 |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 0.0000 |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 0.0000 |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 0.0000 |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 0.0000 |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 0.0000 |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 0.0000 |

収益率の推移

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）>

| 期 | 計算期間 | 収益率（％） |
|---------------|------------------------------|--------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 0.5 |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 8.3 |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 2.8 |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 4.5 |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 3.9 |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 2.1 |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 0.5 |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 2.9 |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 10.0 |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 0.2 |
| 第11期 （中間期） | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 | 2.0 |

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）>

| 期 | 計算期間 | 収益率（％） |
|---------------|------------------------------|--------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 4.4 |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 16.8 |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 3.5 |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 3.6 |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 4.2 |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 8.0 |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 0.7 |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 5.5 |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 1.4 |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 1.0 |
| 第11期 （中間期） | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 | 2.7 |

(4) 設定及び解約の実績

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）>

下記計算期間中の設定及び解約の実績ならびに当該計算期末の発行済み口数は次の通りです。

| 期 | 計算期間 | 設定口数（口） | 解約口数（口） | 発行済み口数（口） |
|---------------|------------------------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 307,509,886 (0) | 18,339,023 (0) | 289,170,863 (0) |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 214,744,721 (0) | 26,152,209 (0) | 477,763,375 (0) |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 217,441,930 (0) | 66,772,021 (0) | 628,433,284 (0) |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 254,260,996 (0) | 63,780,306 (0) | 818,913,974 (0) |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 200,751,068 (0) | 190,195,039 (0) | 829,470,003 (0) |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 277,164,674 (0) | 178,433,512 (0) | 928,201,165 (0) |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 496,012,940 (0) | 350,984,719 (0) | 1,073,229,386 (0) |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 1,021,056,268 (0) | 270,328,802 (0) | 1,823,956,852 (0) |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 682,944,551 (0) | 285,880,298 (0) | 2,221,021,105 (0) |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 722,231,350 (0) | 515,326,184 (0) | 2,427,926,271 (0) |
| 第11期 (中間期) | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 | 324,962,761 (0) | 161,811,122 (0) | 2,591,077,910 (0) |

(注1) ()内の数字は本邦外における設定、解約及び発行済み口数です。

(注2) 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）>

下記計算期間中の設定及び解約の実績ならびに当該計算期末の発行済み口数は次の通りです。

| 期 | 計算期間 | 設定口数（口） | 解約口数（口） | 発行済み口数（口） |
|---------------|------------------------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| 第1期 | 自 2001年11月22日 至 2002年6月7日 | 18,783,506 (0) | 7,593 (0) | 18,775,913 (0) |
| 第2期 | 自 2002年6月8日 至 2003年6月9日 | 77,851,241 (0) | 4,718,483 (0) | 91,908,671 (0) |
| 第3期 | 自 2003年6月10日 至 2004年6月7日 | 222,864,561 (0) | 41,336,197 (0) | 273,437,035 (0) |
| 第4期 | 自 2004年6月8日 至 2005年6月7日 | 259,131,022 (0) | 53,927,339 (0) | 478,640,718 (0) |
| 第5期 | 自 2005年6月8日 至 2006年6月7日 | 298,892,479 (0) | 163,182,842 (0) | 614,350,355 (0) |
| 第6期 | 自 2006年6月8日 至 2007年6月7日 | 381,703,113 (0) | 137,702,548 (0) | 858,350,920 (0) |
| 第7期 | 自 2007年6月8日 至 2008年6月9日 | 679,981,878 (0) | 190,710,301 (0) | 1,347,622,497 (0) |
| 第8期 | 自 2008年6月10日 至 2009年6月8日 | 1,946,217,360 (0) | 298,301,344 (0) | 2,995,538,513 (0) |
| 第9期 | 自 2009年6月9日 至 2010年6月7日 | 852,071,919 (0) | 311,749,460 (0) | 3,535,860,972 (0) |
| 第10期 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 816,154,634 (0) | 300,416,157 (0) | 4,051,599,449 (0) |
| 第11期 (中間期) | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 | 304,253,913 (0) | 184,934,979 (0) | 4,170,918,383 (0) |

(注1) ()内の数字は本邦外における設定、解約及び発行済み口数です。

(注2) 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

[次へ](#)

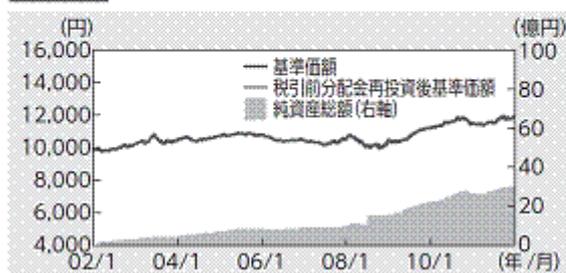
(参考) 運用実績

下記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

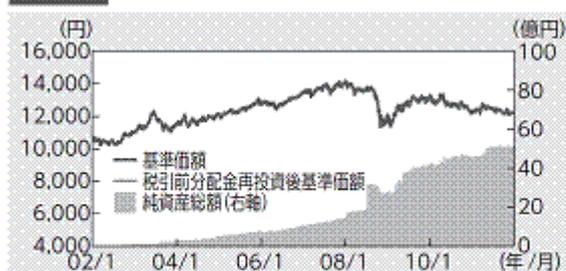
2011年12月30日現在

基準価額・純資産の推移

Aコース 2002年1月4日～2011年12月30日(設定日:2001年11月22日)



Bコース 2002年1月4日～2011年12月30日(設定日:2001年11月22日)



基準価額・純資産総額

| | Aコース | Bコース |
|-------|---------|---------|
| 基準価額 | 11,960円 | 12,211円 |
| 純資産総額 | 31.2億円 | 51.3億円 |

期間別騰落率 (%) (税引前分配金再投資)

| | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 5年 | 設定来 |
|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| Aコース | 1.36 | 0.36 | 3.28 | 3.58 | 13.24 | 13.79 | 19.60 |
| Bコース | 0.26 | -0.02 | -2.47 | 0.50 | 0.83 | -9.55 | 22.11 |

分配の推移 (円) (1万口当たり、税引前)

| 決算日 | 07 6/7 | 08 6/9 | 09 6/8 | 10 6/7 | 11 6/7 | 設定来 累計 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| Aコース分配金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| Bコース分配金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

●税引前分配金再投資後基準価額および期間別騰落率(税引前分配金再投資)とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。●運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

主要な資産の状況

Aコース

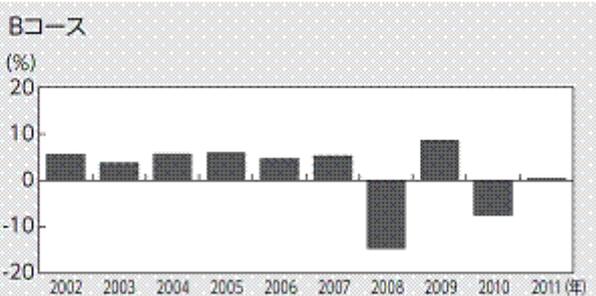
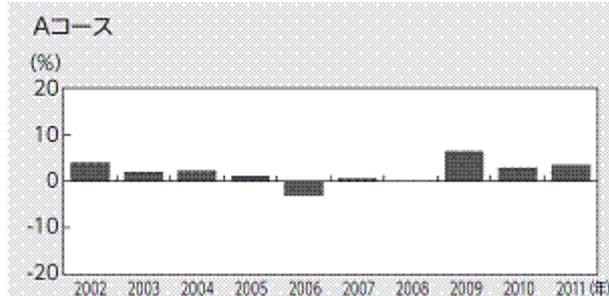
| | 銘柄名 | 通貨 | 残存年数 | 構成比 |
|----|-------------------------------|-----|-------|------|
| 1 | アメリカ国債 1% 2016年10月31日 | USD | 4.8年 | 3.6% |
| 2 | 第87回利付国債(5年) 0.5% 2014年12月20日 | JPY | 3.0年 | 3.6% |
| 3 | 第74回利付国債(5年) 1% 2013年6月20日 | JPY | 1.5年 | 2.9% |
| 4 | 第67回利付国債(20年) 1.9% 2024年3月20日 | JPY | 12.2年 | 2.9% |
| 5 | ドイツ復興金融公庫 2% 2016年9月7日 | EUR | 4.7年 | 2.8% |
| 6 | 欧州経済共同体 2.75% 2016年6月3日 | EUR | 4.4年 | 2.6% |
| 7 | 第89回利付国債(5年) 0.4% 2015年6月20日 | JPY | 3.5年 | 2.4% |
| 8 | 第67回利付国債(5年) 1.3% 2012年9月20日 | JPY | 0.7年 | 1.9% |
| 9 | イタリア国債 4.75% 2016年9月15日 | EUR | 4.7年 | 1.9% |
| 10 | 第96回利付国債(20年) 2.1% 2027年6月20日 | JPY | 15.5年 | 1.8% |

●債券現物のみ(先物を除く)の数値です。

Bコース

| | 銘柄名 | 通貨 | 残存年数 | 構成比 |
|----|---------------------------------|-----|------|------|
| 1 | 第89回利付国債(5年) 0.4% 2015年6月20日 | JPY | 3.5年 | 5.3% |
| 2 | ドイツ復興金融公庫 2% 2016年9月7日 | EUR | 4.7年 | 3.1% |
| 3 | アメリカ国債 1% 2016年10月31日 | USD | 4.8年 | 3.0% |
| 4 | アメリカ国債 0.25% 2013年10月31日 | USD | 1.8年 | 2.4% |
| 5 | 第305回利付国債(10年) 1.3% 2019年12月20日 | JPY | 8.0年 | 2.4% |
| 6 | 欧州経済共同体 2.75% 2016年6月3日 | EUR | 4.4年 | 2.3% |
| 7 | 第74回利付国債(5年) 1% 2013年6月20日 | JPY | 1.5年 | 2.2% |
| 8 | ING BANK NV 2.625% 2012年2月9日 | USD | 0.1年 | 2.0% |
| 9 | アメリカ国債 0.25% 2014年9月15日 | USD | 2.7年 | 2.0% |
| 10 | 第282回利付国債(10年) 1.7% 2016年9月20日 | JPY | 4.7年 | 1.9% |

年間収益率の推移



●本ファンドの収益率は、分配金(税引前)を再投資したものととして算出しています。

第3【ファンドの経理状況】

1 財務諸表

原届出書の「第二部 ファンドの情報 第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表」については、下記事項のうち当中間計算期間に係わる事項のみ追加されます。

<追加>

(1) ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）及びゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条の3及び第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づき作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2) A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）及びB 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第11期中間計算期間（2011年6月8日から2011年12月7日まで）の中間財務諸表について、あらた監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

【ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ(確定拠出年金向け)】

(1)【中間貸借対照表】

(単位:円)

| 第11期中間計算期間 (2011年12月7日現在) | |
|------------------------------|---------------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 親投資信託受益証券 | 3,087,515,221 |
| 未収入金 | 750,347 |
| 流動資産合計 | 3,088,265,568 |
| 資産合計 | 3,088,265,568 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 未払解約金 | 750,347 |
| 未払受託者報酬 | 774,170 |
| 未払委託者報酬 | 13,935,014 |
| その他未払費用 | 437,611 |
| 流動負債合計 | 15,897,142 |
| 負債合計 | 15,897,142 |
| 純資産の部 | |
| 元本等 | |
| 元本 | 2,591,077,910 |
| 剰余金 | |
| 剰余金又は欠損金() | 481,290,516 |
| (分配準備積立金) | 205,714,043 |
| 元本等合計 | 3,072,368,426 |
| 純資産合計 | 3,072,368,426 |
| 負債純資産合計 | 3,088,265,568 |

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位 : 円)

| | 第11期中間計算期間 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|-------------------------|---|
| 営業収益 | |
| 有価証券売買等損益 | 71,781,837 |
| 営業収益合計 | 71,781,837 |
| 営業費用 | |
| 受託者報酬 | 774,170 |
| 委託者報酬 | 13,935,014 |
| その他費用 | 437,611 |
| 営業費用合計 | 15,146,795 |
| 営業利益 | 56,635,042 |
| 経常利益 | 56,635,042 |
| 中間純利益 | 56,635,042 |
| 一部解約に伴う中間純利益金額の分配額 | 2,552,192 |
| 期首剰余金又は期首欠損金() | 394,833,712 |
| 剰余金増加額又は欠損金減少額 | 58,378,073 |
| 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 | 58,378,073 |
| 剰余金減少額又は欠損金増加額 | 26,004,119 |
| 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 | 26,004,119 |
| 分配金 | - |
| 中間剰余金又は中間欠損金() | 481,290,516 |

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

| 区分 | 第11期中間計算期間 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|-----------------|---|
| 有価証券の評価基準及び評価方法 | 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 |

(中間貸借対照表に関する注記)

| 区分 | 第11期中間計算期間 (2011年12月7日現在) |
|-----------|------------------------------|
| 1. 元本の推移 | |
| 期首元本額 | 2,427,926,271円 |
| 期中追加設定元本額 | 324,962,761円 |
| 期中一部解約元本額 | 161,811,122円 |
| 2. 受益権の総数 | 2,591,077,910口 |

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

| 区分 | 第11期中間計算期間 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|----------------------------|---|
| 1. 中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額 | 金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。 |
| 2. 時価の算定方法 | (1) 有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 |
| 3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 |

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

| 区分 | 第11期中間計算期間 (2011年12月7日現在) |
|-----------|------------------------------|
| 1口当たり純資産額 | 1.1857円 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

【ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）】

（１）【中間貸借対照表】

（単位：円）

| | | 第11期中間計算期間 (2011年12月7日現在) |
|--------------|--|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 親投資信託受益証券 | | 5,121,691,402 |
| 未収入金 | | 867,046 |
| 流動資産合計 | | 5,122,558,448 |
| 資産合計 | | 5,122,558,448 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払解約金 | | 867,046 |
| 未払受託者報酬 | | 1,339,936 |
| 未払委託者報酬 | | 24,118,780 |
| その他未払費用 | | 476,051 |
| 流動負債合計 | | 26,801,813 |
| 負債合計 | | 26,801,813 |
| 純資産の部 | | |
| 元本等 | | |
| 元本 | | 4,170,918,383 |
| 剰余金 | | |
| 剰余金又は欠損金（ ） | | 924,838,252 |
| （分配準備積立金） | | 321,222,497 |
| 元本等合計 | | 5,095,756,635 |
| 純資産合計 | | 5,095,756,635 |
| 負債純資産合計 | | 5,122,558,448 |

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位 : 円)

| | 第11期中間計算期間 自 2011年 6 月 8 日 至 2011年12月 7 日 |
|-------------------------|---|
| 営業収益 | |
| 有価証券売買等損益 | 112,701,749 |
| 営業収益合計 | 112,701,749 |
| 営業費用 | |
| 受託者報酬 | 1,339,936 |
| 委託者報酬 | 24,118,780 |
| その他費用 | 476,051 |
| 営業費用合計 | 25,934,767 |
| 営業損失 () | 138,636,516 |
| 経常損失 () | 138,636,516 |
| 中間純損失 () | 138,636,516 |
| 一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 () | 4,582,554 |
| 期首剰余金又は期首欠損金 () | 1,033,751,510 |
| 剰余金増加額又は欠損金減少額 | 71,557,983 |
| 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 | 71,557,983 |
| 剰余金減少額又は欠損金増加額 | 46,417,279 |
| 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 | 46,417,279 |
| 分配金 | - |
| 中間剰余金又は中間欠損金 () | 924,838,252 |

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

| 区分 | 第11期中間計算期間 自 2011年 6月 8日 至 2011年12月 7日 |
|-----------------|---|
| 有価証券の評価基準及び評価方法 | 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 |

(中間貸借対照表に関する注記)

| 区分 | 第11期中間計算期間 (2011年12月 7日現在) |
|-----------|-------------------------------|
| 1. 元本の推移 | |
| 期首元本額 | 4,051,599,449円 |
| 期中追加設定元本額 | 304,253,913円 |
| 期中一部解約元本額 | 184,934,979円 |
| 2. 受益権の総数 | 4,170,918,383口 |

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

| 区分 | 第11期中間計算期間 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|----------------------------|---|
| 1. 中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額 | 金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。 |
| 2. 時価の算定方法 | (1) 有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 |
| 3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 |

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

| 区分 | 第11期中間計算期間 (2011年12月7日現在) |
|-----------|------------------------------|
| 1口当たり純資産額 | 1.2217円 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

参考情報

A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）は、「ゴールドマン・サックス・世界債券オープンAコース（限定為替ヘッジ）マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券です。同親投資信託の状況は以下の通りです。

なお、以下に記載した情報は監査対象外であります。

(1) 貸借対照表

| 区分 | 注記 番号 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|-------------|----------|----------------|----------------|
| | | 金額(円) | 金額(円) |
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | | | |
| 預金 | | 10,254,421 | 153,289,320 |
| コール・ローン | | 254,807,029 | 248,578,505 |
| 国債証券 | | 16,270,248,057 | 18,970,197,490 |
| 特殊債券 | | 3,593,638,445 | 4,214,244,751 |
| 社債券 | | 8,883,799,099 | 5,457,568,908 |
| 派生商品評価勘定 | | 891,844,642 | 385,616,971 |
| 未収入金 | | 333,407,188 | 281,454,612 |
| 未収利息 | | 225,869,392 | 225,495,274 |
| 前払費用 | | 24,685,935 | 41,862,351 |
| 差入委託証拠金 | | 117,134,645 | 186,327,155 |
| 流動資産合計 | | 30,605,688,853 | 30,164,635,337 |
| 資産合計 | | 30,605,688,853 | 30,164,635,337 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 派生商品評価勘定 | | 1,020,763,146 | 410,811,293 |
| 前受金 | | 8,129 | - |
| 未払金 | | 214,030,330 | 426,108,707 |
| 未払解約金 | | 34,083,832 | 1,134,888 |
| 流動負債合計 | | 1,268,885,437 | 838,054,888 |
| 負債合計 | | 1,268,885,437 | 838,054,888 |
| 純資産の部 | | | |
| 元本等 | | | |
| 元本 | | 22,689,632,804 | 22,129,941,354 |
| 剰余金 | | | |
| 剰余金又は欠損金() | | 6,647,170,612 | 7,196,639,095 |
| 元本等合計 | | 29,336,803,416 | 29,326,580,449 |
| 純資産合計 | | 29,336,803,416 | 29,326,580,449 |
| 負債純資産合計 | | 30,605,688,853 | 30,164,635,337 |

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

| 区分 | 自 2010年 6月 8日 至 2011年 6月 7日 | 自 2011年 6月 8日 至 2011年12月 7日 |
|----------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | 国債証券、特殊債券、社債券 個別法に基づき、法令及び社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。 | 国債証券、特殊債券、社債券 同左 |
| 2. デリバティブの評価基準及び評価方法 | (1) 為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。 (2) 先物取引 個別法に基づき、法令及び社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。 | (1) 為替予約取引 同左 (2) 先物取引 同左 |
| 3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。 | 外貨建取引等の処理基準 同左 |

(貸借対照表に関する注記)

| 区分 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|---|-----------------|-----------------|
| 1. 元本の推移 | | |
| 期首元本額 | 21,436,739,761円 | 22,689,632,804円 |
| 期中追加設定元本額 | 2,974,893,735円 | 2,336,246,318円 |
| 期中一部解約元本額 | 1,722,000,692円 | 2,895,937,768円 |
| 期末元本額 | 22,689,632,804円 | 22,129,941,354円 |
| 元本の内訳 | | |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA 限定為替ヘッジ(確定拠出年金向け) | 2,193,925,211円 | 2,329,848,492円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA 限定為替ヘッジ(野村SMA向け) | 1,407,447,743円 | 1,649,782,937円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープン Cコース(毎月分配型、限定為替ヘッジ) | 177,227,241円 | 177,117,154円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープン Aコース(限定為替ヘッジ) | 2,403,103,773円 | 2,286,276,685円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA (限定為替ヘッジ)VA(適格機関投資家専用) | 6,584,001,601円 | 6,243,489,137円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンF (適格機関投資家専用) | 1,350,400,984円 | 1,334,932,439円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンFVA (適格機関投資家専用) | 8,573,526,251円 | 8,108,494,510円 |
| 2. 受益権の総数 | 22,689,632,804口 | 22,129,941,354口 |

(注) 当親投資信託の計算期間は、原則として、6月8日から12月7日、および12月8日から翌年6月7日までとなっており、計算期末が休日の場合はその翌営業日となります。上記の貸借対照表に関する注記に記載された元本の推移は、それぞれ同計算期間に対応するものとなっております。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

| 区分 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|--------------------------------------|---|---|
| 1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額 2. 時価の算定方法 | <p>金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。</p> <p>(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>(2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。なお、市場価格がない場合には、同種商品間の価格比較、同一銘柄の価格推移時系列比較、市場公表指標との整合分析等、定期的な状況確認を踏まえ、外部業者から入手する価格に基づく価額を合理的に算定された価額としております。</p> <p>(3) デリバティブ取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。</p> | <p>同左</p> <p>(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左</p> <p>(2) 有価証券 同左</p> <p>(3) デリバティブ取引 同左</p> |
| 3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> | <p>同左</p> |

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 債券関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|------|--------|---------------|------------------|---------------|-------------|----------------|------------------|----------------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引 | 債券先物取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | 4,137,472,641 | - | 4,154,111,043 | 16,638,402 | 5,206,756,613 | - | 5,179,022,791 | 27,733,822 |
| | 売建 | 2,364,337,775 | - | 2,374,605,075 | 10,267,300 | 5,395,779,051 | - | 5,397,189,624 | 1,410,573 |
| | 合計 | 6,501,810,416 | - | 6,528,716,118 | 6,371,102 | 10,602,535,664 | - | 10,576,212,415 | 29,144,395 |

(2) 通貨関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|-----------|----------------|----------------|------------------|----------------|-------------|----------------|------------------|----------------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引以外の取引 | 為替予約取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | | | | | | | | |
| | 米ドル | 8,663,123,312 | - | 8,421,575,547 | 241,547,765 | 9,806,492,408 | - | 9,832,217,412 | 25,725,004 |
| | カナダドル | 1,520,710,290 | - | 1,473,007,513 | 47,702,777 | 1,349,621,590 | - | 1,365,393,911 | 15,772,321 |
| | ユーロ | 8,523,783,949 | - | 8,521,724,651 | 2,059,298 | 5,551,138,477 | - | 5,493,990,291 | 57,148,186 |
| | 英ポンド | 1,736,266,754 | - | 1,701,336,986 | 34,929,768 | 964,504,000 | - | 969,561,968 | 5,057,968 |
| | スイスフラン | 1,706,333,410 | - | 1,818,174,753 | 111,841,343 | 605,801,190 | - | 601,916,970 | 3,884,220 |
| | スウェーデン クローナ | 856,729,960 | - | 853,411,646 | 3,318,314 | 1,124,120,635 | - | 1,135,365,130 | 11,244,495 |
| | ノルウェー クローネ | 946,134,181 | - | 957,257,002 | 11,122,821 | 1,090,679,338 | - | 1,086,962,325 | 3,717,013 |
| | オーストラリ アドル | 1,967,420,257 | - | 1,998,305,030 | 30,884,773 | 1,776,712,024 | - | 1,786,979,162 | 10,267,138 |
| | ニュージーラ ンドドル | 1,709,650,981 | - | 1,786,367,052 | 76,716,071 | 1,583,848,443 | - | 1,549,733,302 | 34,115,141 |
| | 売建 | | | | | | | | |
| | 米ドル | 17,911,605,508 | - | 17,633,034,835 | 278,570,673 | 16,615,844,311 | - | 16,635,378,020 | 19,533,709 |
| | カナダドル | 1,757,002,081 | - | 1,700,505,334 | 56,496,747 | 1,871,984,926 | - | 1,902,933,748 | 30,948,822 |
| | ユーロ | 18,003,965,193 | - | 18,132,864,523 | 128,899,330 | 17,184,612,012 | - | 17,156,810,174 | 27,801,838 |
| | 英ポンド | 3,992,749,206 | - | 3,955,690,598 | 37,058,608 | 3,039,712,162 | - | 3,018,180,456 | 21,531,706 |
| | スイスフラン | 2,033,276,852 | - | 2,177,354,939 | 144,078,087 | 720,703,576 | - | 688,908,160 | 31,795,416 |
| | スウェーデン クローナ | 904,551,330 | - | 892,670,600 | 11,880,730 | 1,482,503,409 | - | 1,466,196,032 | 16,307,377 |
| | ノルウェー クローネ | 721,189,055 | - | 718,733,963 | 2,455,092 | 1,153,223,193 | - | 1,142,772,225 | 10,450,968 |
| | デンマーク クローネ | 203,254,872 | - | 206,389,570 | 3,134,698 | 183,735,450 | - | 184,394,000 | 658,550 |
| | オーストラリ アドル | 2,008,758,081 | - | 2,021,684,426 | 12,926,345 | 2,016,928,585 | - | 2,044,930,751 | 28,002,166 |
| | ニュージーラ ンドドル | 2,032,183,556 | - | 2,110,136,768 | 77,953,212 | 1,490,727,663 | - | 1,484,724,014 | 6,003,649 |
| | 合計 | 77,198,688,828 | - | 77,080,225,736 | 79,522,736 | 69,612,893,392 | - | 69,547,348,051 | 3,950,073 |

(3) 金利関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|------|--------|----------------|------------------|----------------|-------------|----------------|------------------|-----------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引 | 金利先物取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | 9,772,465,291 | - | 9,794,629,831 | 22,164,540 | - | - | - | - |
| | 売建 | 12,686,640,527 | 12,607,068,413 | 12,764,571,937 | 77,931,410 | - | - | - | - |
| | 合計 | 22,459,105,818 | 12,607,068,413 | 22,559,201,768 | 55,766,870 | - | - | - | - |

(注) 時価の算定方法

・先物取引

1. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
2. 主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - (1) 予約為替の受渡し日(以下「当該日」という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。
 - (2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。
2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

| 項目 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|-----------|---------------|----------------|
| 1口当たり純資産額 | 1.2930円 | 1.3252円 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

B 為替ヘッジなし(確定拠出年金向け)は、「ゴールドマン・サックス・世界債券オープンBコース(為替ヘッジなし)マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券です。同親投資信託の状況は以下の通りです。

なお、以下に記載した情報は監査対象外であります。

(1) 貸借対照表

| 区分 | 注記 番号 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|-------------|----------|----------------|----------------|
| | | 金額(円) | 金額(円) |
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | | | |
| 預金 | | 383,866,200 | - |
| コール・ローン | | 1,199,919,113 | 1,806,815,137 |
| 国債証券 | | 50,751,430,244 | 50,683,616,582 |
| 特殊債券 | | 10,884,517,390 | 12,971,492,271 |
| 社債券 | | 26,603,769,834 | 15,283,080,493 |
| 派生商品評価勘定 | | 2,375,220,017 | 956,339,639 |
| 未収入金 | | 299,185,840 | 442,588 |
| 未収利息 | | 707,054,938 | 514,035,067 |
| 前払金 | | 3,541 | - |
| 前払費用 | | 63,053,840 | 103,107,489 |
| 差入委託証拠金 | | 313,824,098 | 436,172,606 |
| 流動資産合計 | | 93,581,845,055 | 82,755,101,872 |
| 資産合計 | | 93,581,845,055 | 82,755,101,872 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 派生商品評価勘定 | | 2,743,016,718 | 1,106,109,687 |
| 前受金 | | 25,042 | - |
| 未払金 | | 658,658,189 | - |
| 未払解約金 | | 4,705,335 | 3,387,776 |
| 流動負債合計 | | 3,406,405,284 | 1,109,497,463 |
| 負債合計 | | 3,406,405,284 | 1,109,497,463 |
| 純資産の部 | | | |
| 元本等 | | | |
| 元本 | | 61,115,603,268 | 56,565,723,585 |
| 剰余金 | | | |
| 剰余金又は欠損金() | | 29,059,836,503 | 25,079,880,824 |
| 元本等合計 | | 90,175,439,771 | 81,645,604,409 |
| 純資産合計 | | 90,175,439,771 | 81,645,604,409 |
| 負債純資産合計 | | 93,581,845,055 | 82,755,101,872 |

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

| 区分 | 自 2010年 6月 8日 至 2011年 6月 7日 | 自 2011年 6月 8日 至 2011年12月 7日 |
|----------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | 国債証券、特殊債券、社債券 個別法に基づき、法令及び社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。 | 国債証券、特殊債券、社債券 同左 |
| 2. デリバティブの評価基準及び評価方法 | (1) 為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。 (2) 先物取引 個別法に基づき、法令及び社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。 | (1) 為替予約取引 同左 (2) 先物取引 同左 |
| 3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。 | 外貨建取引等の処理基準 同左 |

(貸借対照表に関する注記)

| 区分 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|---|-----------------|-----------------|
| 1. 元本の推移 | | |
| 期首元本額 | 60,906,606,680円 | 61,115,603,268円 |
| 期中追加設定元本額 | 3,144,227,457円 | 1,610,871,371円 |
| 期中一部解約元本額 | 2,935,230,869円 | 6,160,751,054円 |
| 期末元本額 | 61,115,603,268円 | 56,565,723,585円 |
| 元本の内訳 | | |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け） | 3,462,711,331円 | 3,548,352,087円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB 為替ヘッジなし（野村SMA向け） | 3,769,045,076円 | 2,921,688,521円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープン Dコース（毎月分配型、為替ヘッジなし） | 445,040,372円 | 359,132,463円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープン Bコース（為替ヘッジなし） | 3,392,618,442円 | 3,156,193,831円 |
| ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB （為替ヘッジなし）VA（適格機関投資家専用） | 50,046,188,047円 | 46,580,356,683円 |
| 2. 受益権の総数 | 61,115,603,268口 | 56,565,723,585口 |

(注) 当親投資信託の計算期間は、原則として、6月8日から12月7日、および12月8日から翌年6月7日までとなっており、計算期末が休日の場合はその翌営業日となります。上記の貸借対照表に関する注記に記載された元本の推移は、それぞれ同計算期間に対応するものとなっております。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

| 区分 | 自 2010年6月8日 至 2011年6月7日 | 自 2011年6月8日 至 2011年12月7日 |
|--------------------------------------|---|---|
| 1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額 2. 時価の算定方法 | <p>金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。</p> <p>(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>(2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。なお、市場価格がない場合には、同種商品間の価格比較、同一銘柄の価格推移時系列比較、市場公表指標との整合分析等、定期的な状況確認を踏まえ、外部業者から入手する価格に基づく価額を合理的に算定された価額としております。</p> <p>(3) デリバティブ取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。</p> | <p>同左</p> <p>(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左</p> <p>(2) 有価証券 同左</p> <p>(3) デリバティブ取引 同左</p> |
| 3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 | <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> | <p>同左</p> |

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 債券関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|------|--------|----------------|------------------|----------------|-------------|----------------|------------------|----------------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引 | 債券先物取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | 14,676,673,819 | - | 14,737,582,776 | 60,908,957 | 17,435,471,627 | - | 17,394,030,675 | 41,440,952 |
| | 売建 | 5,808,804,067 | - | 5,826,266,627 | 17,462,560 | 14,463,538,432 | - | 14,461,961,081 | 1,577,351 |
| | 合計 | 20,485,477,886 | - | 20,563,849,403 | 43,446,397 | 31,899,010,059 | - | 31,855,991,756 | 39,863,601 |

(2) 通貨関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|----------------|----------------|-----------------|------------------|-----------------|---------------|-----------------|------------------|-----------------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引以外の取引 | 為替予約取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | | | | | | | | |
| | 米ドル | 28,698,053,411 | - | 27,941,656,659 | 756,396,752 | 32,714,935,030 | - | 32,756,472,493 | 41,537,463 |
| | カナダドル | 4,832,347,867 | - | 4,679,552,658 | 152,795,209 | 3,914,507,084 | - | 3,955,161,023 | 40,653,939 |
| | ユーロ | 22,535,507,444 | - | 22,479,836,130 | 55,671,314 | 17,013,471,086 | - | 16,860,521,964 | 152,949,122 |
| | 英ポンド | 5,386,750,635 | - | 5,278,753,623 | 107,997,012 | 2,838,653,327 | - | 2,848,363,479 | 9,710,152 |
| | スイスフラン | 5,066,952,006 | - | 5,391,925,527 | 324,973,521 | 1,682,237,890 | - | 1,671,423,444 | 10,814,446 |
| | スウェーデン クローナ | 2,593,340,383 | - | 2,582,239,446 | 11,100,937 | 3,148,022,320 | - | 3,179,047,728 | 31,025,408 |
| | ノルウェー クローネ | 2,864,646,356 | - | 2,897,690,110 | 33,043,754 | 2,985,221,735 | - | 2,977,287,063 | 7,934,672 |
| | オーストラリ アドル | 5,892,209,988 | - | 5,973,890,559 | 81,680,571 | 4,269,688,729 | - | 4,295,224,193 | 25,535,464 |
| | ニュージーラ ンドドル | 5,042,090,055 | - | 5,253,553,598 | 211,463,543 | 4,493,833,970 | - | 4,395,137,341 | 98,696,629 |
| | 売建 | | | | | | | | |
| | 米ドル | 27,761,571,078 | - | 27,128,567,692 | 633,003,386 | 28,694,248,834 | - | 28,853,269,671 | 159,020,837 |
| | カナダドル | 3,643,623,309 | - | 3,506,960,076 | 136,663,233 | 4,087,493,721 | - | 4,145,025,808 | 57,532,087 |
| | ユーロ | 29,021,310,071 | - | 29,102,532,475 | 81,222,404 | 25,141,315,829 | - | 25,046,053,100 | 95,262,729 |
| | 英ポンド | 5,762,520,965 | - | 5,669,057,544 | 93,463,421 | 2,568,146,208 | - | 2,546,177,153 | 21,969,055 |
| | スイスフラン | 5,874,671,526 | - | 6,288,522,581 | 413,851,055 | 2,030,631,152 | - | 1,939,572,569 | 91,058,583 |
| | スウェーデン クローナ | 2,217,955,011 | - | 2,181,037,697 | 36,917,314 | 4,017,937,989 | - | 3,969,105,063 | 48,832,926 |
| | ノルウェー クローネ | 2,098,602,252 | - | 2,082,497,186 | 16,105,066 | 3,226,507,033 | - | 3,196,901,000 | 29,606,033 |
| | デンマーク クローネ | 217,398,300 | - | 220,751,125 | 3,352,825 | 196,520,625 | - | 197,225,000 | 704,375 |
| オーストラリ アドル | 5,102,449,085 | - | 5,131,300,950 | 28,851,865 | 4,229,786,691 | - | 4,295,224,193 | 65,437,502 | |
| ニュージーラ ンドドル | 5,903,051,392 | - | 6,098,676,725 | 195,625,333 | 4,152,031,316 | - | 4,144,039,845 | 7,991,471 | |
| | 合計 | 170,515,051,134 | - | 169,889,002,361 | 239,550,897 | 151,405,190,569 | - | 151,271,232,130 | 109,906,447 |

(3) 金利関連

| 区分 | 種類 | (2011年6月7日現在) | | | | (2011年12月7日現在) | | | |
|------|--------|----------------|------------------|----------------|-------------|----------------|------------------|-----------|-------------|
| | | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) | 契約額等 (円) | うち 1年超 (円) | 時価 (円) | 評価損益 (円) |
| 市場取引 | 金利先物取引 | | | | | | | | |
| | 買建 | 30,728,390,859 | - | 30,801,412,193 | 73,021,334 | - | - | - | - |
| | 売建 | 39,583,861,350 | 39,089,634,523 | 39,828,574,885 | 244,713,535 | - | - | - | - |
| | 合計 | 70,312,252,209 | 39,089,634,523 | 70,629,987,078 | 171,692,201 | - | - | - | - |

(注) 時価の算定方法

・先物取引

1. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
2. 主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - (1) 予約為替の受渡し日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。
 - (2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。
2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

| 区分 | (2011年6月7日現在) | (2011年12月7日現在) |
|-----------|---------------|----------------|
| 1口当たり純資産額 | 1.4755円 | 1.4434円 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

[次へ](#)

2 ファンドの現況

原届出書「第二部 ファンドの情報 第3 ファンドの経理状況 2 ファンドの現況」の記載は、下記の内容に更新されます。

<訂正・更新後>

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）>

純資産額計算書

（2011年12月30日現在）

| | |
|----------------|----------------|
| 資産総額 | 3,127,447,606円 |
| 負債総額 | 3,564,090円 |
| 純資産総額（ - ） | 3,123,883,516円 |
| 発行済口数 | 2,611,950,558口 |
| 1口当たり純資産額（ / ） | 1.1960円 |

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）>

純資産額計算書

（2011年12月30日現在）

| | |
|----------------|----------------|
| 資産総額 | 5,132,457,166円 |
| 負債総額 | 5,561,065円 |
| 純資産総額（ - ） | 5,126,896,101円 |
| 発行済口数 | 4,198,484,250口 |
| 1口当たり純資産額（ / ） | 1.2211円 |

参考情報

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン A コース（限定為替ヘッジ）マザーファンド>

純資産額計算書

（2011年12月30日現在）

| | |
|----------------|-----------------|
| 資産総額 | 29,633,281,795円 |
| 負債総額 | 177,326,329円 |
| 純資産総額（ - ） | 29,455,955,466円 |
| 発行済口数 | 22,023,037,228口 |
| 1口当たり純資産額（ / ） | 1.3375円 |

<ゴールドマン・サックス・世界債券オープン B コース（為替ヘッジなし）マザーファンド>

純資産額計算書

（2011年12月30日現在）

| | |
|----------------|-----------------|
| 資産総額 | 81,069,687,213円 |
| 負債総額 | 618,412,037円 |
| 純資産総額（ - ） | 80,451,275,176円 |
| 発行済口数 | 55,728,210,205口 |
| 1口当たり純資産額（ / ） | 1.4436円 |

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

原届出書の「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況」については、下記の内容に更新されます。

<訂正・更新後>

1 委託会社等の概況

(1) 資本金の額（本書提出日現在）

資本金の額：金 4 億9,000万円

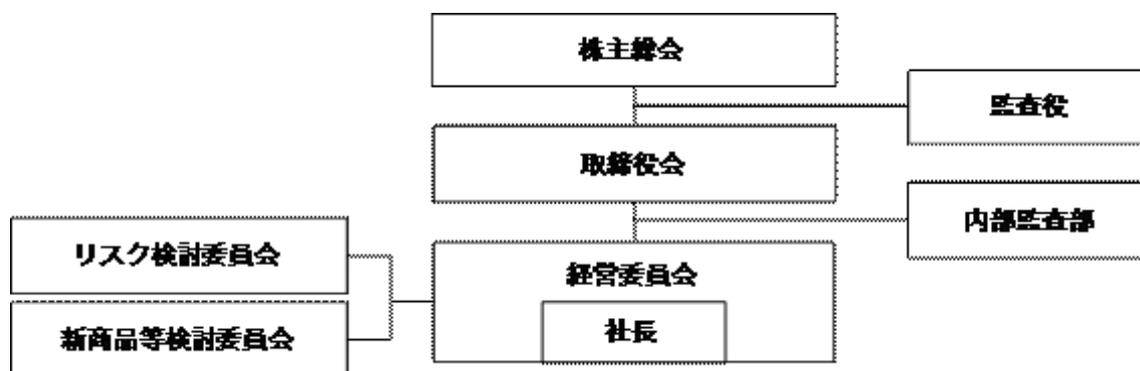
発行する株式の総数：8,000株

発行済株式の総数：6,400株

最近5年間における主な資本の額の増減：該当事項はありません。

(2) 委託会社等の機構

委託会社の業務運営の組織体系は以下の通りです。



経営の意思決定機関として取締役会をおきます。取締役会は、委託会社の業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務を監督します。代表取締役である社長は、委託会社を代表し、全般の業務執行について指揮統括します。取締役は、委嘱された業務の執行にあたり、また、社長に事故あるときにその職務を代行します。

委託会社の業務執行にかかる重要事項を審議する機関として経営委員会をおきます。経営委員会は、取締役会に直属し、定時取締役会が開催されない期間においては、委託会社の業務執行に関して法令により認められる限度で取締役会が有する一切の権限を保持し、執行します（取締役会の専権事項を除きます。）。

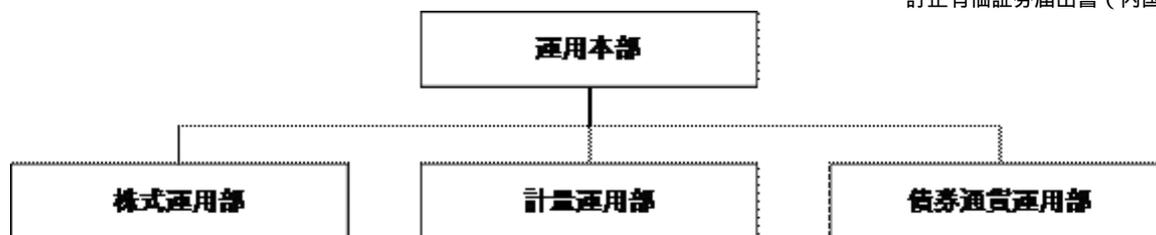
リスク検討委員会は、経営委員会の監督の下に、当社の一切の活動における法令遵守、内部統制、オペレーショナル・リスク、システム・リスク等のリスク、及び関連するレピュテーション上の問題を監視・監督し、当社の経営理念に沿った各種規定及び業務手順が整備されていることを確保するため、権限を行使することができます。また、リスク検討委員会は、適用法令、協会規則、投資信託約款、顧客との運用ガイドラインを遵守するとともに、善良なる管理者としての注意義務および忠実義務の観点から受託者としての責任を遵守するため（議決権行使に関する方針を含みます。）、必要な報告徴収、調査、検討、決定等を行うことができます。

新商品等検討委員会は、経営委員会の監督の下に、新商品等検討委員会規則に基づき、新商品等に関する正式な検討プロセスを維持することに責任を持ちます。

監査役は、委託会社の会計監査および業務監査を行います。業務の執行は、取締役が行います。

投資運用の意思決定機構

委託会社における投資運用の意思決定は運用本部所属の各部において行われます。運用本部は以下のような部によって構成されています。運用本部の各部では株式運用部長、計量運用部長および債券通貨運用部長がその所属員を指揮監督し、部の業務を統括しています。株式運用部は、日本株の運用を、計量運用部は、計量運用によるタイミング戦略、株式国別配分、債券国別配分および通貨配分などの各戦略をはじめとする多資産クラスの運用ならびに計量運用手法による株式の運用を、債券通貨運用部は、債券および通貨の運用をそれぞれ担当します。それぞれの運用部は各資産クラスの運用について独立した責任と権限をもち、投資運用に関する意思決定を行います。また、運用本部には、上記のほかに、戦略株式運用部、運用投資戦略部、マルチプロダクト・ファンド室およびオルタナティブ投資室があります。



投資運用の意思決定には、委託会社が属するゴールドマン・サックスの資産運用グループのリソースが活用されます。委託会社の運用本部はゴールドマン・サックスの資産運用グループのポートフォリオ・マネージメント・チームの構成員として、他の構成員たる様々な地域のポートフォリオ・マネージメント・チームとグローバルな情報交換を行っています。

2 事業の内容及び営業の概況

事業の内容

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその投資運用業務および投資助言業務を行っています。また、金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業務および第二種金融商品取引業務を行っています。

委託会社の運用するファンド

2012年1月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下のとおりです（親投資信託を除きます。）。

| 種類 | 本数 | 純資産総額（円） |
|-----------|----|-------------------|
| 追加型株式投資信託 | 96 | 1,018,043,417,435 |
| 合計 | 96 | 1,018,043,417,435 |

[次へ](#)

3 委託会社等の経理状況

1. 財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第15期事業年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）及び第16期事業年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第17期事業年度の中間会計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の中間財務諸表について、あらた監査法人の中間監査を受けております。

(1) 貸借対照表

| 期別 | | 第15期 (平成22年3月31日現在) | | | 第16期 (平成23年3月31日現在) | | |
|------------|----------|------------------------|------------|-------|------------------------|------------|-------|
| 資産の部 | | | | | | | |
| 科目 | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 |
| | | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % |
| 流動資産 | | | | | | | |
| 現金・預金 | | | 18,045,296 | | | 5,260,116 | |
| 有価証券 | | | - | | | 11,996,812 | |
| 支払委託金 | | | 25 | | | 26 | |
| 収益分配金 | | 25 | | | 26 | | |
| 前払費用 | | | 23,056 | | | 12,310 | |
| 未収委託者報酬 | | | 1,299,989 | | | 1,179,339 | |
| 未収運用受託報酬 | | | 1,029,794 | | | 974,480 | |
| 未収収益 | * 1 | | 216,482 | | | 503,943 | |
| 立替金 | * 1 | | 119,660 | | | 84,372 | |
| 繰延税金資産 | | | 628,311 | | | 441,173 | |
| 流動資産計 | | | 21,362,618 | 88.8 | | 20,452,575 | 87.7 |
| 固定資産 | | | | | | | |
| 無形固定資産 | | | 133,885 | | | 133,057 | |
| ソフトウェア | | 133,190 | | | 132,362 | | |
| その他の無形固定資産 | | 694 | | | 694 | | |
| 投資その他の資産 | | | 2,549,148 | | | 2,748,369 | |
| 投資有価証券 | | 1,080,100 | | | 1,087,459 | | |
| 繰延税金資産 | | 1,457,997 | | | 1,636,928 | | |
| その他の投資等 | | 11,050 | | | 23,981 | | |
| 固定資産計 | | | 2,683,034 | 11.2 | | 2,881,426 | 12.3 |
| 資産合計 | | | 24,045,652 | 100.0 | | 23,334,002 | 100.0 |

| 期別 | | 第15期 (平成22年3月31日現在) | | | 第16期 (平成23年3月31日現在) | | |
|-------------|----------|------------------------|-----------|------|------------------------|-----------|------|
| 負債の部 | | | | | | | |
| 科目 | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 |
| | | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % |
| 流動負債 | | | | | | | |
| 預り金 | | | 376 | | | 305 | |
| 未払金 | | | 543,981 | | | 500,286 | |
| 未払収益分配金 | | 99 | | | 125 | | |
| 未払償還金 | | 72 | | | 72 | | |
| 未払手数料 | | 543,810 | | | 500,088 | | |
| 未払費用 | * 1 | | 2,117,352 | | | 2,176,374 | |
| 役員賞与引当金 | | | 18,623 | | | - | |
| 未払法人税等 | | | 889,617 | | | 629,052 | |
| 未払消費税等 | | | 64,891 | | | 32,752 | |
| 流動負債計 | | | 3,634,842 | 15.1 | | 3,338,771 | 14.3 |
| 固定負債 | | | | | | | |
| 長期未払費用 | * 1 | | 3,004,509 | | | 3,631,711 | |
| 役員退職慰労引当金 | | | 875,845 | | | 875,845 | |
| その他固定負債 | | | 6,843 | | | 650 | |
| 固定負債計 | | | 3,887,197 | 16.2 | | 4,508,207 | 19.3 |
| 特別法上の準備金 | | | | | | | |
| 金融商品取引責任準備金 | | | 0 | | | 0 | |
| 特別法上の準備金計 | | | 0 | 0.0 | | 0 | 0.0 |
| 負債合計 | | | 7,522,041 | 31.3 | | 7,846,979 | 33.6 |

| 期別 | | 第15期 (平成22年3月31日現在) | | | 第16期 (平成23年3月31日現在) | | |
|--------------|----------|------------------------|------------|-------|------------------------|------------|-------|
| 純資産の部 | | | | | | | |
| 科目 | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 |
| | | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % |
| 株主資本 | | | | | | | |
| 資本金 | | | 490,000 | | | 490,000 | |
| 資本剰余金 | | | 390,000 | | | 390,000 | |
| 資本準備金 | | 390,000 | | | 390,000 | | |
| 利益剰余金 | | | 15,600,864 | | | 14,559,911 | |
| その他利益剰余金 | | 15,600,864 | | | 14,559,911 | | |
| 繰越利益剰余金 | | 15,600,864 | | | 14,559,911 | | |
| 株主資本合計 | | | 16,480,864 | 68.5 | | 15,439,911 | 66.2 |
| 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | | 42,747 | | | 47,111 | | |
| 評価・換算差額等合計 | | | 42,747 | 0.2 | | 47,111 | 0.2 |
| 純資産合計 | | | 16,523,611 | 68.7 | | 15,487,022 | 66.4 |
| 負債・純資産合計 | | | 24,045,652 | 100.0 | | 23,334,002 | 100.0 |

(2) 損益計算書

| 期別 | | 第15期 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日 | | | 第16期 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日 | | | | | |
|----------------|----------------|-----------------------------------|------------|-----------|-----------------------------------|-------|------------|-------|-----|--|
| | | 科目 | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 | |
| 経常 損益 の部 | 営業 損益 の部 | 営業収益 | | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % | |
| | | 委託者報酬 | | | 11,932,945 | | 11,155,324 | | | |
| | | 運用受託報酬 | * 2 | | 5,861,079 | | 6,524,566 | | | |
| | | その他営業収益 | * 2 | | 2,767,961 | | 5,720,903 | | | |
| | | 営業収益計 | | | 20,561,986 | 100.0 | 23,400,795 | 100.0 | | |
| | | 営業費用 | | | | | | | | |
| | | 支払手数料 | | | 5,839,252 | | 5,811,677 | | | |
| | | 広告宣伝費 | | | 48,305 | | 77,931 | | | |
| | | 調査費 | | | 3,125,052 | | 4,138,815 | | | |
| | | 調査費 | | 2 | | | 0 | | | |
| | | 委託調査費 | * 2 | 3,125,049 | | | 4,138,814 | | | |
| | | 委託計算費 | | | 234,639 | | 200,594 | | | |
| | | 営業雑経費 | | | 454,971 | | 435,984 | | | |
| | | 通信費 | | 194,331 | | | 247,413 | | | |
| | | 印刷費 | | 235,354 | | | 160,208 | | | |
| | | 協会費 | | 25,285 | | | 28,362 | | | |
| | | 営業費用計 | | | 9,702,221 | 47.2 | 10,665,004 | 45.6 | | |
| | | 一般管理費 | | | | | | | | |
| | | 給料 | | | 7,513,406 | | 7,651,162 | | | |
| | | 役員報酬 | | 321,315 | | | 161,011 | | | |
| | | 給料・手当 | | 2,324,836 | | | 3,004,836 | | | |
| | | 賞与 | | 1,453,569 | | | 1,029,476 | | | |
| | | 株式従業員報酬 | * 1,2 | 807,365 | | | 778,541 | | | |
| | | その他の報酬 | | 2,606,320 | | | 2,677,296 | | | |
| | | 交際費 | | | 37,321 | | 39,406 | | | |
| | | 寄付金 | | | 11,957 | | 44,518 | | | |
| | | 旅費交通費 | | | 169,402 | | 217,421 | | | |
| | | 租税公課 | | | 45,811 | | 47,335 | | | |
| | | 不動産賃借料 | | | 429,868 | | 576,617 | | | |
| | | 退職給付費用 | | | 895,133 | | 811,570 | | | |
| | | 役員退職慰労引当金 繰入額 | | | 111,599 | | - | | | |
| 役員賞与引当金繰入 額 | | | 92,128 | | - | | | | | |
| 固定資産減価償却費 | | | 58,772 | | 49,760 | | | | | |
| 事務委託費 | | | 305,372 | | 313,451 | | | | | |
| 諸経費 | | | 425,057 | | 455,198 | | | | | |
| 一般管理費計 | | | 10,095,832 | 49.1 | 10,206,444 | 43.6 | | | | |
| 営業利益 | | | 763,933 | 3.7 | 2,529,346 | 10.8 | | | | |

| 期別 | | 第15期 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日 | | | 第16期 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日 | | | |
|----------------|-----------|---|----|---------|---|----|-----------|------|
| 科目 | | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 |
| 経常 損益 の部 | 営業外収益 | | | | | | | |
| | 為替差益 | | | 29,994 | | | 16,136 | |
| | 受取利息 | | | 38,635 | | | 21,964 | |
| | 投資有価証券売却益 | | | 60,336 | | | - | |
| | 株式従業員報酬 | * 1,2 | | - | | | 55,488 | |
| | 雑益 | | | 500 | | | 165 | |
| | 営業外収益計 | | | 129,466 | 0.6 | | 93,755 | 0.4 |
| | 営業外費用 | | | | | | | |
| | 支払利息 | * 2 | | 70 | | | - | |
| | 株式従業員報酬 | * 1,2 | | 558,478 | | | - | |
| | 雑損 | | | 7 | | | 0 | |
| | 営業外費用計 | | | 558,555 | 2.7 | | 0 | 0.0 |
| 経常利益 | | | | 334,843 | 1.6 | | 2,623,101 | 11.2 |

| 期別 | | 第15期 自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日 | | | 第16期 自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日 | | | |
|----------------|-------------------|--|----|-----------|--|----|-----------|------|
| 科目 | | 注記 番号 | 内訳 | 金額 | 構成比 | 内訳 | 金額 | 構成比 |
| 特別 損益 の部 | 特別利益 | | | | | | | |
| | 過年度株式従業員報酬 修正益 | | | 112,791 | | | - | |
| | 特別利益計 | | | 112,791 | 0.5 | | - | 0.0 |
| | 特別損失 | | | | | | | |
| | 特別損失計 | | | - | 0.0 | | - | 0.0 |
| 税引前当期純利益 | | | | 447,635 | 2.2 | | 2,623,101 | 11.2 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | | 1,036,224 | 5.0 | | 1,158,841 | 5.0 |
| 法人税等調整額 | | | | 638,958 | 3.1 | | 5,213 | 0.0 |
| 当期純利益 | | | | 50,369 | 0.2 | | 1,459,046 | 6.2 |

(3) 株主資本等変動計算書

第15期
(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|---------|---------------------|------------|------------|--------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | | |
| 平成21年3月31日残高 | 490,000 | 390,000 | 390,000 | 15,550,494 | 15,550,494 | 16,430,494 | 18,832 | 18,832 | 16,449,327 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | 50,369 | 50,369 | 50,369 | | | 50,369 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額） | | | | | | - | 23,915 | 23,915 | 23,915 |
| 事業年度中の変動額合計 | - | - | - | 50,369 | 50,369 | 50,369 | 23,915 | 23,915 | 74,284 |
| 平成22年3月31日残高 | 490,000 | 390,000 | 390,000 | 15,600,864 | 15,600,864 | 16,480,864 | 42,747 | 42,747 | 16,523,611 |

第16期
(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|---------|---------------------|------------|------------|--------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | | |
| 平成22年3月31日残高 | 490,000 | 390,000 | 390,000 | 15,600,864 | 15,600,864 | 16,480,864 | 42,747 | 42,747 | 16,523,611 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | 2,500,000 | 2,500,000 | 2,500,000 | | | 2,500,000 |
| 当期純利益 | | | | 1,459,046 | 1,459,046 | 1,459,046 | | | 1,459,046 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額） | | | | | | | 4,364 | 4,364 | 4,364 |
| 事業年度中の変動額合計 | - | - | - | 1,040,953 | 1,040,953 | 1,040,953 | 4,364 | 4,364 | 1,036,588 |
| 平成23年3月31日残高 | 490,000 | 390,000 | 390,000 | 14,559,911 | 14,559,911 | 15,439,911 | 47,111 | 47,111 | 15,487,022 |

重要な会計方針

| 区分 | 第15期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日) | 第16期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) |
|--------------------|--|---|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | <p>その他有価証券 時価のあるもの 時価をもって貸借対照表価額とし、取得原価（移動平均法による原価法）ないし償却原価との評価差額については全部純資産直入する方法によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p> | <p>その他有価証券 同左</p> |
| 2. 固定資産の減価償却の方法 | <p>無形固定資産 定額法により償却しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。</p> | <p>無形固定資産 同左</p> |
| 3. 引当金の計上基準 | <p>(1) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。</p> <p>(2) 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支出に備えて、社内規に基づく期末要支給見積額を計上しております。</p> <p>(3) 貸倒引当金 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(4) 金融商品取引責任準備金 金融商品取引事故による損失に備えるため、金融商品取引法第46条の5第1項に基づく責任準備金を計上しております。</p> | <p>(1) 役員退職慰労引当金 同左</p> <p>(2) 貸倒引当金 同左</p> <p>(3) 金融商品取引責任準備金 同左</p> |

| 区分 | 第15期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) | 第16期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) |
|----------------------------|---|--|
| 4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | <p>(1) 株式従業員報酬の会計処理方法 役員及び従業員に付与されており ます、ザ・ゴールドマン・サックス・グ ループ・インク株式に係る報酬につい ては、企業会計基準第8号「ストック ・オプション等に関する会計基準」及 び企業会計基準適用指針第11号「ス tock・オプション等に関する会計基 準の適用指針」に準じて、権利付与日 公正価値及び付与された株数に基づき 計算される費用を権利確定計算期間に わたり人件費(営業費用及び一般管理 費)として処理しております。また、ザ ・ゴールドマン・サックス・グループ ・インクおよびゴールドマン・サック ス・ジャパン・ホールディングス有限 会社との契約に基づき当社が負担す る、権利付与日以降の株価の変動によ り発生する損益については営業外損益 として処理しております。</p> <p>(2) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、 税抜方式によっております。</p> | <p>(1) 株式従業員報酬の会計処理方法 同左</p> <p>(2) 消費税等の会計処理 同左</p> |

注記事項

(貸借対照表関係)

| 第15期 (平成22年3月31日現在) | 第16期 (平成23年3月31日現在) |
|---|---|
| <p>* 1 関係会社項目 関係会社に対する資産及び負債には次のものがあります。</p> <p>流動資産</p> <p>未収収益 156,637千円</p> <p>立替金 86,046千円</p> <p>流動負債</p> <p>未払費用 84,101千円</p> <p>固定負債</p> <p>長期未払費用 241,783千円</p> | <p>* 1 関係会社項目 同左</p> <p>流動資産</p> <p>未収収益 138,806千円</p> <p>流動負債</p> <p>未払費用 40,141千円</p> <p>固定負債</p> <p>長期未払費用 116,408千円</p> |

（損益計算書関係）

| 第15期 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日) | 第16期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日) |
|--|---|
| <p>* 1 株式従業員報酬 役員及び従業員に付与されておりますが、ゴールドマン・サックス・グループ・インク株式に係る報酬に関するものであり、当該株式の株価及び付与された株数に基づき算出し配賦されております。</p> <p>* 2 関係会社項目 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p>営業収益</p> <p>運用受託報酬 275,256千円</p> <p>その他営業収益 2,755,632千円</p> <p>営業費用</p> <p>委託調査費 3,125,049千円</p> <p>株式従業員報酬 108,229千円</p> <p>営業外費用</p> <p>株式従業員報酬 175,228千円</p> | <p>* 1 株式従業員報酬 同左</p> <p>* 2 関係会社項目 同左</p> <p>営業収益</p> <p>運用受託報酬 1,154,351千円</p> <p>その他営業収益 5,677,633千円</p> <p>営業費用</p> <p>委託調査費 4,138,814千円</p> <p>株式従業員報酬 119,593千円</p> <p>営業外収益</p> <p>株式従業員報酬 124,855千円</p> |

（株主資本等変動計算書関係）

第15期（自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日）

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|--------|----|----|--------|
| 普通株式（株） | 6,400 | - | - | 6,400 |

第16期（自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日）

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|--------|----|----|--------|
| 普通株式（株） | 6,400 | - | - | 6,400 |

2 配当に関する事項

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配当 額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|-------------|
| 平成22年 9月27日 臨時株主総会 | 普通株式 | 2,500,000 | 390,625 | 平成22年 9月30日 | 平成22年 9月30日 |

（リース取引関係）

| 第15期 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日) | 第16期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日) |
|--|--|
| 注記すべきリース取引を行っていないため、該当事項はありません。 | 同左 |

（金融商品に関する注記）

第15期
（自 平成21年4月1日
至 平成22年3月31日）

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品の内容及び金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業、投資助言・代理業を含む金融商品取引法により金融商品取引業者が行うことができる業務、及びこれに付帯関連する業務を行っております。これらの業務に関連し、当社は、主に現金・預金及び未収委託者報酬といった金融資産を保有しております。なお、当社は、資金運用については短期的な預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定する方針です。

金融商品に係るリスク及びその管理体制

金融商品に係るリスクは、信用リスク、市場リスク、流動性リスク等であります。当社は、効率的なリスク管理が極めて重要であると考えており、職務の分掌と経営陣による監督は、当社リスク管理手続の重要な要素であります。

信用リスク

信用リスクとしては主に、当社が保有する預金に係る銀行の信用リスク、及び当社が運用を委託される投資信託から受領する委託者報酬を見越計上することにより発生する未収委託者報酬に関して、運用資産が悪化した場合に回収できず、当社が損失を被るリスクがあります。

当社は、預金に係る銀行の信用リスクに関しては、口座開設時、およびその後継続的に銀行の信用力を評価し、また各銀行に預け入れる金額に上限を設けることにより、預金に係る信用リスクを管理しております。

また、未収委託者報酬に関しては、当社が運用する投資信託から受取る報酬金額を回収できなかったケースは無く、リスクは非常に低いものと考えております。

市場リスク

当社は、海外の関連会社との取引により生じた外国通貨建て資産負債を保有していることから、為替相場の変動によるリスクに晒されております。当社は為替リスクを管理するため、外貨建資産負債の額が予め社内を設定した水準を越える場合、当該通貨の売買を行い、為替リスクを削減しております。

流動性および資金調達リスク

当社は総資産の75%が預金であり、また預金残高は負債総額を超えており、当社において流動性リスク及び資金調達リスクは非常に低いものと考えております。また、当社は、資金運用を預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定することで流動性リスクを管理しており、親会社との間で劣後条件付リボルビング・クレジット・ローン契約を締結することで、必要な場合の資金調達手段を確保し、資金調達リスクに備えております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成22年3月31日現在における貸借対照表計上額、貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|---------|------------|------------|----|
| 現金・預金 | 18,045,296 | 18,045,296 | - |
| 未収委託者報酬 | 1,299,989 | 1,299,989 | - |

金融商品の時価の算定方法

上記金融資産については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

金銭債権の償還予定額

(単位：千円)

| | 1年以内 | 1年超 2年以内 | 2年超 3年以内 | 3年超 4年以内 | 4年超 5年以内 | 5年超 |
|---------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----|
| 現金・預金 | 18,045,296 | - | - | - | - | - |
| 未収委託者報酬 | 1,299,989 | - | - | - | - | - |

第16期
(自平成22年4月1日
至平成23年3月31日)

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品の内容及び金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業、投資助言・代理業を含む金融商品取引法により金融商品取引業者が行うことができる業務、及びこれに付帯関連する業務を行っております。これらの業務に関連し、当社は、主に現金・預金、コマーシャル・ペーパー、未収委託者報酬及び未収運用受託報酬といった金融資産を保有しております。なお、当社は、資金運用については短期的な預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定する方針です。

金融商品に係るリスク及びその管理体制

金融商品に係るリスクは、信用リスク、市場リスク、流動性リスク等であります。当社は、効率的なリスク管理が極めて重要であると考えており、職務の分掌と経営陣による監督は、当社リスク管理手続の重要な要素であります。

信用リスク

信用リスクとしては主に、当社が保有する預金に係る銀行の信用リスク、保有するコマーシャル・ペーパーに係る発行体の信用リスク、当社が運用する投資信託から受領する委託者報酬及び投資一任契約に基づき顧客から受領する運用受託報酬に関して、運用資産が悪化した場合に未収委託者報酬及び未収運用受託報酬を回収できず、当社が損失を被るリスクがあります。

当社は、預金に係る銀行の信用リスクに関しては、口座開設時、およびその後継続的に銀行の信用力を評価し、また各銀行に預け入れる金額に上限を設けることにより、預金に係る信用リスクを管理しております。

コマーシャル・ペーパーに関しましては、主にゴールドマン・サックスのグループ会社が発行するものとし、定期的に見直すことによって信用リスクを管理しております。

また、未収委託者報酬及び未収運用受託報酬に関しては、過去に回収できなかったケースは無く、特に未収委託者報酬に関しては、受託者たる信託銀行で分別管理されている当社が運用する信託財産から受領するため、リスクは非常に低いものと考えております。

市場リスク

当社は、海外の関連会社との取引により生じた外国通貨建て資産負債を保有していることから、為替相場の変動によるリスクに晒されております。当社は為替リスクを管理するため、外貨建資産負債の純額が予め社内を設定した水準を越える場合、当該通貨の売買を行い、為替リスクを削減しております。

流動性および資金調達リスク

当社は総資産の70%以上が現金・預金及びコマーシャル・ペーパーであり、また現金・預金及びコマーシャル・ペーパーの残高は負債総額を超えており、当社において流動性リスク及び資金調達リスクは非常に低いものと考えております。また、当社は、資金運用を預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定することで流動性リスクを管理しており、親会社との間で劣後条件付リボルビング・クレジット・ローン契約を締結することで、必要な場合の資金調達手段を確保し、資金調達リスクに備えております。

第16期
(自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日)

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日現在における貸借対照表計上額、貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|----------|------------|------------|----|
| 現金・預金 | 5,260,116 | 5,260,116 | - |
| 有価証券 | | | |
| 其他有価証券 | 11,996,812 | 11,996,812 | - |
| 未収委託者報酬 | 1,179,339 | 1,179,339 | - |
| 未収運用受託報酬 | 974,480 | 974,480 | - |

金融商品の時価の算定方法

上記金融資産については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

金銭債権及び満期のある有価証券の償還予定額

(単位：千円)

| | 1年以内 | 1年超 2年以内 | 2年超 3年以内 | 3年超 4年以内 | 4年超 5年以内 | 5年超 |
|----------------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----|
| 現金・預金 | 5,260,116 | - | - | - | - | - |
| 有価証券 | | | | | | |
| 其他有価証券の うち満期があるもの | 12,000,000 | - | - | - | - | - |
| 未収委託者報酬 | 1,179,339 | - | - | - | - | - |
| 未収運用受託報酬 | 974,480 | - | - | - | - | - |

（有価証券関係）

| 第15期 （自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日） | | | | | 第16期 （自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日） | | | | |
|--|-----------------|-----------------|----------------------|------------|--|-------------|--------------|----------------------|------------|
| 1. その他有価証券で時価のあるもの | | | | | 1. その他有価証券で時価のあるもの | | | | |
| 区分 | 種類 | 取得原価 （千円） | 貸借対照 表計上額 （千円） | 差額 （千円） | 区分 | 種類 | 取得原価 （千円） | 貸借対照 表計上額 （千円） | 差額 （千円） |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 投資信託受益証券 | 1,008,026 | 1,080,100 | 72,073 | 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 投資信託受益証券 | 1,008,026 | 1,087,459 | 79,432 |
| | | | | | 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | コマーシャル・ペーパー | 11,996,812 | 11,996,812 | - |
| 2. 当事業年度中に売却したその他有価証券 | | | | | 2. 当事業年度中に売却したその他有価証券 該当事項はありません。 | | | | |
| 売却額（千円） | 売却益の合計額 （千円） | 売却損の合計額 （千円） | | | | | | | |
| 205,415 | 60,336 | - | | | | | | | |

（デリバティブ取引関係）

| 第15期 （自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日） | 第16期 （自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日） |
|--|--|
| 当社は、デリバティブ取引を行っておりませんので、該当事項はありません。 | 同左 |

（退職給付関係）

| 第15期 （自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日） | 第16期 （自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日） |
|---|--|
| 1 採用している退職給付制度の概要 当社は、退職給付制度を採用しておりません。 | 1 採用している退職給付制度の概要 同左 |
| 2 退職給付費用に関する事項 損益計算書上、出向者負担金等に含まれる退職給付費用負担金相当額を、退職給付費用として計上しております。 | 2 退職給付費用に関する事項 同左 |

（税効果会計関係）

| 第15期 （自平成21年4月1日 至平成22年3月31日） | 第16期 （自平成22年4月1日 至平成23年3月31日） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|---------------------|--------|-----|--------|-------------------|---------|--|---|-----------|---------|--------|-----------|-----------|---------|-----|--------|----|-----------|--------------|--------|----|--------|-----------|-------------|--|------|-----------|-------|--------|-----|--------|----|---------|----|---|-----------|---------|--------|-----------|-----------|---------|-----|--------|----|-----------|--------------|--------|----|--------|-----------|-------------|
| <p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳</p> <p>繰延税金資産（流動資産）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">未払費用</td> <td style="text-align: right;">542,061千円</td> </tr> <tr> <td>未払事業税</td> <td style="text-align: right;">69,035</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">17,214</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">628,311</td> </tr> </table> <p>繰延税金負債（流動負債）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">小計</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">628,311</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産（固定資産）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長期未払費用</td> <td style="text-align: right;">1,106,725</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金</td> <td style="text-align: right;">356,410</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">24,188</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,487,324</td> </tr> </table> <p>繰延税金負債（固定負債）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">29,326</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">29,326</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">1,457,997千円</td> </tr> </table> | 未払費用 | 542,061千円 | 未払事業税 | 69,035 | その他 | 17,214 | 小計 | 628,311 | 小計 | - | 繰延税金資産の純額 | 628,311 | 長期未払費用 | 1,106,725 | 役員退職慰労引当金 | 356,410 | その他 | 24,188 | 小計 | 1,487,324 | その他有価証券評価差額金 | 29,326 | 小計 | 29,326 | 繰延税金資産の純額 | 1,457,997千円 | <p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳</p> <p>繰延税金資産（流動資産）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">未払費用</td> <td style="text-align: right;">371,686千円</td> </tr> <tr> <td>未払事業税</td> <td style="text-align: right;">48,985</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">20,502</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">441,173</td> </tr> </table> <p>繰延税金負債（流動負債）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">小計</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">441,173</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産（固定資産）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長期未払費用</td> <td style="text-align: right;">1,275,508</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金</td> <td style="text-align: right;">356,412</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">37,328</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,669,249</td> </tr> </table> <p>繰延税金負債（固定負債）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">32,321</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">32,321</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">1,636,928千円</td> </tr> </table> | 未払費用 | 371,686千円 | 未払事業税 | 48,985 | その他 | 20,502 | 小計 | 441,173 | 小計 | - | 繰延税金資産の純額 | 441,173 | 長期未払費用 | 1,275,508 | 役員退職慰労引当金 | 356,412 | その他 | 37,328 | 小計 | 1,669,249 | その他有価証券評価差額金 | 32,321 | 小計 | 32,321 | 繰延税金資産の純額 | 1,636,928千円 |
| 未払費用 | 542,061千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払事業税 | 69,035 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 17,214 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 628,311 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 628,311 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期未払費用 | 1,106,725 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金 | 356,410 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 24,188 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 1,487,324 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 29,326 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 29,326 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 1,457,997千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払費用 | 371,686千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払事業税 | 48,985 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 20,502 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 441,173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 441,173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期未払費用 | 1,275,508 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金 | 356,412 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 37,328 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 1,669,249 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 32,321 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 32,321 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繰延税金資産の純額 | 1,636,928千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">法定実効税率 （調整）</td> <td style="text-align: right;">40.69 %</td> </tr> <tr> <td>役員賞与等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">49.38</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">1.33</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">88.75 %</td> </tr> </table> | 法定実効税率 （調整） | 40.69 % | 役員賞与等永久に損金に算入されない項目 | 49.38 | その他 | 1.33 | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 88.75 % | <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法定実効税率 （調整） | 40.69 % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員賞与等永久に損金に算入されない項目 | 49.38 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1.33 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 88.75 % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>該当事項はありません。</p> | <p>3 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>該当事項はありません。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>4 決算日後に法人税等の税率の変更があった場合その内容及び影響</p> <p>該当事項はありません。</p> | <p>4 決算日後に法人税等の税率の変更があった場合その内容及び影響</p> <p>該当事項はありません。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第16期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

当社の報告セグメントは、投資運用業者として単一であるため、該当事項はありません。

[関連情報]

第16期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

1. 製品及びサービスに関する情報

（単位：千円）

| | 委託者報酬 | 運用受託報酬 | オフショア・ファンド 関連報酬等 | 合計 |
|-----------|------------|-----------|---------------------|------------|
| 外部顧客からの収益 | 11,155,324 | 6,524,566 | 5,720,903 | 23,400,795 |

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

| 日本 | その他 | 合計 |
|------------|-----------|------------|
| 20,628,449 | 2,772,345 | 23,400,795 |

海外の外部顧客からの収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める地域はありません。

(2) 有形固定資産

当社は有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

(関連当事者との取引)

第15期
(自 平成21年4月1日
至 平成22年3月31日)

親会社及び法人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 又は出 資金 | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 所有(被所 有)割合 | 関連当事 者との関 係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----|---|----------------------------|------------------|---------------|------------------------|--------------------|-------------------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 親会社 | ザ・ゴールド マン・サ ックス・ グループ ・インク | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク市 | 6,965 百万ドル | 持株会社 | 被所有 直接 1% 間接 99% | 株式従業 員報酬の 配賦 | 営業費用及び 一般管理費 (注1) | 108,229 | 未払費用 | 84,101 |
| | | | | | | | 株式従業員報 酬(注1) | 175,228 | 長期未払 費用 立替金 | 241,783 86,046 |
| 親会社 | ゴールドマ ン・サック ス・アセッ ト・マネジ メント・エ ル・ピー | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク市 | 206 百万ドル | 投資顧問業 | 被所有 直接 99% | 投資助言 | 運用受託報酬 (注2) | 275,256 | 未収収益 | 156,637 |
| | | | | | | | その他営業収 益(注2) | 2,755,632 | | |
| | | | | | | | 委託調査費の 支払(注2) | 3,125,049 | | |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 持株会社の株価及び付与された株数に基づき、算出し配賦されております。

(注2) 運用受託報酬、その他営業収益及び委託調査費の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。

役員及び個人主要株主等

該当事項はありません。

第15期
(自平成21年4月1日
至平成22年3月31日)

兄弟会社等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 又は出 資金 | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 所有(被所 有)割合 | 関連当事 者との関 係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----------------|---|----------------------------|------------------|--|------------------------|---------------------------|---|--|---------------------------|----------------------------------|
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス証券株式 会社 | 東京都港 区 | 83,616 百万円 | 金融商品取 引業 | | 業務委託 役員の兼 任 | 支払手数料 兼務従業員の 人件費等の支 払(注1) 有価証券の償 還 受取利息 | 198,634 2,511,001 5,000,000 958 | 未払手数 料 未払費用 立替金 | 23,069 362,141 1,398 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・ジャパ ン・ホール ディングス 有限会社 | 東京都港 区 | 100,000 千円 | ゴールドマ ン・サック ス・グルー プ人事・総 務・施設管 理業務受託 | | 従業員出 向受入等 役員の兼 任 | 出向者に関す る人件費等の 負担金(注2) 営業費用及 び一般管理 費 株式従業員 報酬 | 6,525,884 361,419 | 未払費用 立替金 長期未払 費用 | 1,121,537 30,417 2,899,556 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・バンク ・USA | アメリカ 合衆国ユ タ州 | 2 百万ドル | 銀行業 | | 現金の預 入 | 受取利息 | 958 | 現金・預 金 | 876,973 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・インベ ストメント ・ストラテ ジー・LL C | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク州 | 69 百万ドル | 投資顧問業 | | 投資助言 | 運用受託報酬 (注3) | 2,031,894 | 未収収益 | 59,844 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・グロー バル・サー ビス・リ ミテッド | ケイマン 諸島 | 21 百万ドル | ゴールドマ ン・サック ス・グルー プ人事業務 受託 | | 従業員出 向受入 | 出向者に関す る人件費等の 負担金(注2) 営業費用及 び一般管理 費 株式従業員 報酬 | 100,709 19,604 | 未払費用 長期未払 費用 | 136,305 3,202 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 兼務従業員の人件費等の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注2) ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社(以下GSJH)または、ゴールドマン・サックス・グローバル・サービス・リミテッド(以下GS2L)より出向している役員及び従業員の給料、賞与、退職金等の支払はGSJH、GS2Lより行われております。

但し、これらの費用はGSJH、GS2Lより当社に請求されるものであり、賞与及び退職給付の引当額については、当社においてはGSJH、GS2Lに対する債務として処理しております。

(注3) 運用受託報酬に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。

親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク(ニューヨーク証券取引所に上場)

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(未上場)

第16期
(自平成22年4月1日
至平成23年3月31日)

親会社及び法人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 又は出 資金 | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 所有(被所 有)割合 | 関連当事 者との関 係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----|---|----------------------------|------------------|---------------|------------------------|--------------------|-------------------------|--------------|------------|--------------|
| 親会社 | ザ・ゴールド マン・サ ックス・ グループ ・インク | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク州 | 6,965 百万ドル | 持株会社 | 被所有 直接 1% 間接 99% | 株式従業 員報酬の 配賦 | 営業費用及び 一般管理費 (注1) | 119,593 | 未払費用 | 40,141 |
| | | | | | | | 株式従業員報 酬(注1) | 124,855 | 長期未払 費用 | 116,408 |
| 親会社 | ゴールドマ ン・サッ クス・ア セット・ マネジ メント・ エル・ ピー | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク州 | 22 百万ドル | 投資顧問業 | 被所有 直接 99% | 投資助言 | 運用受託報酬 (注2) | 1,154,351 | 未収収益 | 138,806 |
| | | | | | | | その他営業収 益(注2) | 5,677,633 | | |
| | | | | | | | 委託調査費の 支払(注2) | 4,138,814 | | |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 持株会社の株価及び付与された株数に基づき、算出し配賦されております。

(注2) 運用受託報酬、その他営業収益及び委託調査費の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき決定してお
ります。

役員及び個人主要株主等

該当事項はありません。

第16期
(自平成22年4月1日
至平成23年3月31日)

兄弟会社等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 又は出 資金 | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 所有(被所 有)割合 | 関連当事 者との関 係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----------------|---|----------------------------|------------------|--|------------------------|--------------------------------------|---|--|-----------------------------------|---|
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス証券株式 会社 | 東京都港 区 | 83,616 百万円 | 金融商品取 引業 | | 業務委託 役員の兼 任 有価証券 の購入 | 支払手数料 兼務従業員の 人件費等の支 払(注1) 受取利息 | 149,454 2,565,003 21,114 | 未払手数料 未払費用 有価証券 立替金 | 17,326 474,311 11,996,812 38 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・ジャパ ン・ホール ディングス 有限会社 | 東京都港 区 | 100 百万円 | ゴールドマ ン・サック ス・グルー プ人事・総 務・施設管 理業務受託 | | 従業員出 向受入等 役員の兼 任 | 出向者に関 する人件費等 の負担金 (注2) 営業費用及 び一般管理 費 株式従業員 報酬 | 7,056,607 11,019 | 未払費用 立替金 長期未払 費用 | 862,578 43,759 3,791,077 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・インベ ストメント ・ストラテ ジー・LLC | アメリカ 合衆国 ニュー ヨーク州 | 41 百万ドル | 投資顧問業 | | 投資助言 | 運用受託報酬 (注3) | 1,617,993 | 未収収益 | 365,104 |
| 親会社 の子会 社 | ゴールドマ ン・サック ス・グロー バル・サー ビス・サー ミテッド | ケイマン 諸島 | 33 百万ドル | ゴールドマ ン・サック ス・グルー プ人事業務 受託 | | 従業員出 向受入 | 出向者に関 する人件費等 の負担金 (注2) 営業費用及 び一般管理 費 株式従業員 報酬 | 434,078 63,231 | 未払費用 長期未払 費用 | 495,731 43,158 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 兼務従業員の人件費等の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき、決定しております。

(注2) ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社(以下GSJH)または、ゴールドマン・サックス・グローバル・サービス・リミテッド(以下GS2L)より出向している役員及び従業員の給料、賞与、退職金等の支払はGSJH、GS2Lより行われております。但し、これらの費用はGSJH、GS2Lより当社に請求されるものであり、賞与及び退職給付の引当額については、当社においてはGSJH、GS2Lに対する債務として処理しております。

(注3) 運用受託報酬に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。

親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク(ニューヨーク証券取引所に上場)

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(未上場)

（1株当たり情報）

| 第15期 （自平成21年4月1日 至平成22年3月31日） | | 第16期 （自平成22年4月1日 至平成23年3月31日） | |
|--|---------------|-------------------------------------|---------------|
| 1株当たり純資産額 | 2,581,814円32銭 | 1株当たり純資産額 | 2,419,847円31銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 7,870円26銭 | 1株当たり当期純利益金額 | 227,976円06銭 |
| 損益計算書上の当期純利益 | 50,369千円 | 損益計算書上の当期純利益 | 1,459,046千円 |
| 1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式に係る当期純利益 | 50,369千円 | 1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式に係る当期純利益 | 1,459,046千円 |
| 差額 | - | 差額 | - |
| 期中平均株式数 | | 期中平均株式数 | |
| 普通株式 | 6,400株 | 普通株式 | 6,400株 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。 | | 同左 | |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

1. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

| 区分 | 注記 番号 | 第17期中間会計期間末 (平成23年9月30日) | |
|-----------|----------|-----------------------------|-------|
| | | 金額 | 構成比 |
| (資産の部) | | 千円 | % |
| 流動資産 | | | |
| 現金・預金 | | 3,576,074 | |
| 有価証券 | | 14,297,329 | |
| 支払委託金 | | 25 | |
| 前払費用 | | 9,591 | |
| 未収入金 | | 2,337 | |
| 未収委託者報酬 | | 1,207,106 | |
| 未収運用受託報酬 | | 1,485,546 | |
| 未収収益 | | 713,436 | |
| 立替金 | | 59,462 | |
| 繰延税金資産 | | 291,208 | |
| 流動資産計 | | 21,642,119 | 93.3 |
| 固定資産 | | | |
| 無形固定資産 | | 172,028 | |
| 投資その他の資産 | | | |
| 繰延税金資産 | | 1,378,337 | |
| その他 | | 15,631 | |
| 投資その他の資産計 | | 1,393,969 | |
| 固定資産計 | | 1,565,998 | 6.7 |
| 資産合計 | | 23,208,117 | 100.0 |

| 区分 | 注記 番号 | 第17期中間会計期間末 (平成23年9月30日) | |
|-------------|----------|-----------------------------|------|
| | | 金額 | 構成比 |
| (負債の部) | | 千円 | % |
| 流動負債 | | | |
| 預り金 | | 374 | |
| 未払金 | | 509,130 | |
| 未払費用 | | 1,927,510 | |
| 未払法人税等 | | 522,808 | |
| その他 | * 1 | 41,265 | |
| 流動負債計 | | 3,001,089 | 12.9 |
| 固定負債 | | | |
| 長期未払費用 | | 3,346,562 | |
| 役員退職慰労引当金 | | 222,911 | |
| その他固定負債 | | 650 | |
| 固定負債計 | | 3,570,124 | 15.4 |
| 特別法上の準備金 | | | |
| 金融商品取引責任準備金 | | 0 | |
| 特別法上の準備金計 | | 0 | |
| 負債合計 | | 6,571,215 | 28.3 |

| 区分 | 注記 番号 | 第17期中間会計期間末 (平成23年9月30日) | |
|--------------|----------|-----------------------------|-------|
| | | 金額 | 構成比 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | | | |
| 資本金 | | 490,000 | |
| 資本剰余金 | | | |
| 資本準備金 | | 390,000 | |
| 資本剰余金合計 | | 390,000 | |
| 利益剰余金 | | | |
| その他利益剰余金 | | | |
| 繰越利益剰余金 | | 15,756,901 | |
| 利益剰余金合計 | | 15,756,901 | |
| 株主資本合計 | | 16,636,901 | 71.7 |
| 評価・換算差額等 | | | |
| その他有価証券評価差額金 | | - | |
| 評価・換算差額等合計 | | - | |
| 純資産合計 | | 16,636,901 | 71.7 |
| 負債・純資産合計 | | 23,208,117 | 100.0 |

(2) 中間損益計算書

| 区分 | 注記 番号 | 第17期中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | |
|--------------|----------|---|-------|
| | | 金額 | 百分比 |
| | | 千円 | % |
| 営業収益 | | | |
| 委託者報酬 | | 5,002,404 | |
| 運用受託報酬 | | 3,197,171 | |
| その他営業収益 | | 2,802,973 | |
| 営業収益計 | | 11,002,549 | 100.0 |
| 営業費用及び一般管理費 | * 1 | 9,382,867 | 85.3 |
| 営業利益 | | 1,619,682 | 14.7 |
| 営業外収益 | * 2 | 521,493 | 4.7 |
| 営業外費用 | * 3 | 9,816 | 0.1 |
| 経常利益 | | 2,131,358 | 19.4 |
| 特別利益 | | - | 0.0 |
| 税引前中間純利益 | | 2,131,358 | 19.4 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 493,490 | 4.5 |
| 法人税等調整額 | | 440,877 | 4.0 |
| 中間純利益 | | 1,196,990 | 10.9 |

(3) 中間株主資本等変動計算書

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------------|---------|---------|---------------------|------------|--------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| | | 資本準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | | | | |
| 平成23年4月1日残高 | 490,000 | 390,000 | 14,559,911 | 15,439,911 | 47,111 | 47,111 | 15,487,022 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | - | - | | | - |
| 中間純利益 | | | 1,196,990 | 1,196,990 | | | 1,196,990 |
| 株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額（純額） | | | | | 47,111 | 47,111 | 47,111 |
| 中間会計期間中の変動額 合計 | - | - | 1,196,990 | 1,196,990 | 47,111 | 47,111 | 1,149,879 |
| 平成23年9月30日残高 | 490,000 | 390,000 | 15,756,901 | 16,636,901 | - | - | 16,636,901 |

重要な会計方針

| 項目 | 第17期中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
|------------------------------|--|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | <p>その他有価証券 時価のあるもの 時価をもって中間貸借対照表価額とし、取得原価（移動平均法による原価法）ないし償却原価との評価差額については全部純資産直入する方法によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p> |
| 2. 固定資産の減価償却の方法 | <p>無形固定資産 定額法により償却しております。</p> <p>なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。</p> |
| 3. 引当金の計上基準 | <p>(1) 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支出に備えて、当社内規に基づく当中間会計期間末要支給見積額を計上しております。</p> <p>(2) 貸倒引当金 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(3) 金融商品取引責任準備金 金融商品取引事故による損失に備えるため、金融商品取引法第46条の5第1項に基づく責任準備金を計上しております。</p> |
| 4. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | <p>(1) 株式報酬の会計処理方法 役員及び従業員に付与されております。ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク株式に係る報酬については、企業会計基準第8号「ストック・オプション等に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第11号「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」に準じて、権利付与日公正価値及び付与された株数に基づき計算される費用を権利確定計算期間にわたり人件費（営業費用及び一般管理費）として処理しております。また、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクおよびゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社との契約に基づき当社が負担する、権利付与日以降の株価の変動により発生する損益については営業外損益として処理しております。</p> <p>(2) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p> |

注記事項

(中間貸借対照表関係)

| 項目 | 第17期中間会計期間末 (平成23年9月30日) |
|--------------|---|
| * 1 消費税等の取扱い | 控除対象の仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、流動負債の「その他」として表示しております。 |

(中間損益計算書関係)

| 項目 | 第17期中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | |
|-------------------|---|-----------|
| * 1 減価償却実施額 | 無形固定資産 | 24,336千円 |
| * 2 営業外収益のうち主要なもの | 株式報酬 | 430,582千円 |
| | 投資有価証券売却益 | 77,114千円 |
| | 受取利息 | 10,893千円 |
| * 3 営業外費用のうち主要なもの | 為替差損 | 9,816千円 |

（中間株主資本等変動計算書関係）

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

| | 当事業年度期首株式数 （株） | 当中間会計期間増加 株式数（株） | 当中間会計期間減少 株式数（株） | 当中間会計期間末株 式数（株） |
|-------|-------------------|---------------------|---------------------|--------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 6,400 | - | - | 6,400 |
| 合計 | 6,400 | - | - | 6,400 |

2．配当に関する事項

該当事項はありません。

（リース取引関係）

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
注記すべきリース取引を行っていないため、該当事項はありません。

（金融商品関係）

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

平成23年9月30日現在における中間貸借対照表計上額、中間貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

| | 中間貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|----------|------------|------------|----|
| 現金・預金 | 3,576,074 | 3,576,074 | - |
| 有価証券 | | | |
| その他有価証券 | 14,297,329 | 14,297,329 | - |
| 未収委託者報酬 | 1,207,106 | 1,207,106 | - |
| 未収運用受託報酬 | 1,485,546 | 1,485,546 | - |

金融商品の時価の算定方法

上記金融資産については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（有価証券関係）

第17期中間会計期間末（平成23年9月30日）

その他有価証券

| 区分 | 種類 | 取得原価 （千円） | 中間貸借対照表 計上額（千円） | 差額 （千円） |
|------------------------|-------------|--------------|--------------------|------------|
| 中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | コマーシャル・ペーパー | 14,297,329 | 14,297,329 | - |

（デリバティブ取引関係）

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

当社は、デリバティブ取引を行っておりませんので、該当事項はありません。

（セグメント情報等）

〔セグメント情報〕

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

当社の報告セグメントは、投資運用業者として単一であるため、該当事項はありません。

〔関連情報〕

第17期中間会計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1．製品及びサービスに関する情報

（単位：千円）

| | 委託者報酬 | 運用受託報酬 | オフショア・ ファンド関連報酬等 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|---------------------|------------|
| 外部顧客からの収益 | 5,002,404 | 3,197,171 | 2,802,973 | 11,002,549 |

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

| 日本 | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|------------|
| 9,678,958 | 1,323,590 | 11,002,549 |

海外の外部顧客からの収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める地域はありません。

(2) 有形固定資産

当社は有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

3．主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 第17期中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | |
|--|---------------|
| 1株当たり純資産額 | 2,599,515円93銭 |
| 1株当たり中間純利益金額 | 187,029円78銭 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載して おりません。 | |
| (1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎) | |
| 中間損益計算書上の中間純利益 | 1,196,990千円 |
| 1株当たり中間純利益金額の算定に用いられた普通株式に係る中間純利益 | 1,196,990千円 |
| 差 額 | - |
| 期中平均株式数 | |
| 普通株式 | 6,400株 |

(重要な後発事象)

第17期中間会計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

[次へ](#)

4 利害関係人との取引制限

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- (1) 自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- (2) 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- (3) 通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託者の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)(5)において同じ。）又は子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。
- (4) 委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- (5) 上記(3)(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

5 その他

- (1) 委託会社に関し、定款の変更、出資の状況その他の重要な事項は予定されておりません。
- (2) 本書提出日現在の前1年以内において、訴訟事件その他委託会社等に重要な影響を及ぼした事実および重要な影響を及ぼすことが予想される事実は存在しておりません。

第2【その他の関係法人の概況】

原届出書の「第三部 委託会社等の情報 第2 その他の関係法人の概況」については、下記の内容に更新されます。

1 名称、資本の額及び事業の内容

(1) 投資顧問会社

(2010年12月末日現在)

| 名称 | 資本金の額 | 事業の内容 |
|---|--|--|
| ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナル(GSAMロンドン) | 1,695千米ドル (138百万円, 1米ドル=81.49円) | GSAMロンドンは、主として英国において業務を行うザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクの関連企業です。GSAMロンドンおよびその投資顧問関連企業は、現在、投資信託、公的年金・企業年金、各種公益基金、銀行、保険会社、事業法人および個人投資家を含む広範囲の顧客にサービスを提供しています。 |
| ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(GSAMニューヨーク) | 298.2百万米ドル (24,301百万円 1米ドル=81.49円) | GSAMニューヨークは、米国において、内外の有価証券等に係る投資顧問業務およびその他付帯関連する一切の業務を営んでいます。 |

(2) 受託銀行

(2011年3月末日現在)

| 名称 | 資本金の額 | 事業の内容 |
|---------------|------------|--|
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 324,279百万円 | 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。 |

(3) 販売会社

(2011年3月末日現在)

| 名称 | 資本金の額 | 事業の内容 |
|----------|-----------|--|
| 野村證券株式会社 | 10,000百万円 | 金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を中心としたサービスを提供しています。 |

2 関係業務の概要

(1) 投資顧問会社

GSAMロンドンおよびGSAMニューヨークは本ファンドおよびマザーファンドの投資顧問会社であり、本ファンドに関し、委託会社より債券および通貨の運用の指図に関する権限の委託を受けて投資判断・発注等を行っています。

(2) 受託銀行

本ファンドの受託者として、信託財産の保管・管理・計算、外国証券を保管・管理する外国の保管銀行への指図・連絡等を行います。

(3) 販売会社

本ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、信託契約の一部解約に関する事務、収益分配金の再投資に関する事務、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いに関する事務等を行います。

3 資本関係

(1) 投資顧問会社

G S A M ロンドン、G S A M ニューヨークおよび委託会社はいずれもザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクの子会社です。G S A M ニューヨークは、委託会社の発行済株式総数の99%を所有する親会社です。

(2) 受託銀行

該当事項はありません。

(3) 販売会社

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

平成22年 5月26日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 大畑 茂
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第15期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成22年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しておりません。

独立監査人の中間監査報告書

平成24年2月22日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 渉
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・世界債券オープンA 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）の平成23年6月8日から平成23年12月7日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA 限定為替ヘッジ（確定拠出年金向け）の平成23年12月7日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成23年6月8日から平成23年12月7日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注1）上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

（注2）財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成24年2月22日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 渉
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・世界債券オープンB 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）の平成23年6月8日から平成23年12月7日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB 為替ヘッジなし（確定拠出年金向け）の平成23年12月7日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成23年6月8日から平成23年12月7日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注1）上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

（注2）財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成23年 5月27日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 大畑 茂
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの第16期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成23年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しておりません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成23年12月8日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 渉
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第17期事業年度の中間会計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成23年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。